

令和 2 年度

船舶事業概要



鹿児島市船舶局

目 次

第1章 総説

1 概況及び基本方針	1
2 経営の基本	2
3 令和2年度予算概要	3
4 組織・人事	
① 組織図（令和2年4月1日）	4
② 事務分掌	5
③ 年度別職員数	9
④ 年齢別・職種別職員構成表	9
⑤ 職種別・平均年齢・平均給料等比較	10
5 運賃・料金制度	
① 一般旅客定期航路に係る運賃	11
② 旅客不定期航路に係る料金	13
③ その他（桜島フェリーオリジナルグッズ等について）	14
6 時刻表	15

第2章 施設等

1 施設	
① 船舶一覧	16
② 桜島港側陸上施設	17
③ 鹿児島港側陸上施設	18
2 基準航路	
① 桜島～鹿児島航路（一般旅客定期航路）	19
② 鹿児島～桜島航路（よりみちクルーズ船定期航路）	20
③ 鹿児島湾内周遊航路（旅客不定期航路）	21

第3章 業務

1 業務量の推移（平成27～令和元年度）	26
2 旅客業務実績（令和元年度 月別）	27
3 車両業務実績（令和元年度 月別）	28
3-② 車両実績対前年度比較（車種区分別）	29
3-③ 車両実績対前年度比較（売上区分別）	30
【参考】年度別車両輸送台数（航海日誌から）	31
4 手荷物・小荷物業務実績（令和元年度 月別）	32
5 販売実績	
① クーポン	33
② コンビニエンスストアチケット	33
③ 後納券	33
④ 定期券	34
6 遊覧船運航実績の推移	
① 納涼船	35
② 貸切船	35
③ 錦江湾魅力再発見クルーズ	35
④ 利用促進クルーズ	35
7 よりみちクルーズ船運航実績の推移	35
8 船舶の定期検査及び中間検査	
(1) 検査の内容	36
(2) 定期検査の時期	38

第4章 財務

1 令和元年度 船舶事業の決算概況	39
2 損益勘定収支推移（税抜）	41
3 資本勘定収支推移（税込）	43
4 損益計算比較	44
5 費用構成比較	45
（参考）A重油購入価格の推移	46
6 貸借対照表比較	47
7 企業経営分析表	53
8 企業債明細書	54

第5章 沿革

1 桜島フェリーのあゆみ	55
2 運賃の推移	69

第 1 章 総 説

1 概況及び基本方針

(1) 現状と課題

船舶事業は、旧桜島町で運営していた交通事業（桜島フェリー）を引き継ぎ、平成16年11月1日に、本市の第4番目の公営企業として事業を開始しました。

昭和9年に、旧西桜島村の村民の生活航路・通学航路として船舶事業を開始して以来、桜島地域と市街地のみならず、薩摩・大隅両半島を結ぶ海上交通機関として重要な役割・使命を担い、現在では、年間乗客430万人、航送車両117万台の輸送を行っています。

この間、桜島港フェリーターミナルやフェリー乗降施設及び接岸施設の整備と、船舶の大型化を図り、船舶5隻で、1日65航海（130便）、24時間運航をしています。桜島フェリーは、本市における総合的な交通体系の中に位置づけられるとともに、鹿児島が世界に誇る観光資源である桜島へのアクセスとして、観光振興や地域の活性化に大きく寄与する一方、災害発生時の救難船舶としての役割も果たしているところです。

令和2年度は、新たに安全運航推進室を設置し、避難港離着岸訓練や緊急対応訓練のほか、安全管理研修を実施し、公共交通機関としてより安全で快適な運航・効率的な事業運営に努めます。

なお、鹿児島の夏の風物詩として親しまれている「桜島納涼観光船」及び春と秋に雄大な活火山桜島を背景に錦江湾を巡る「錦江湾魅力再発見クルーズ」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、運航を中止しました。

近年、船舶事業の経営環境は、東九州自動車道の延伸の影響や、桜島、大隅半島の人口減少等による利用者の減少が続き、厳しい状況が続いていたため、29年度に船舶事業経営計画の見直しを行い、運賃改定を含む新たな取り組みを行うなど、健全経営に取り組んできました。

しかし、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け利用者が大きく減少するなど、安定的な経営に支障をきたすことが懸念されます。

このような中、引き続き、公共交通機関として安全で快適な運航に着実に取り組みながら、効率的な事業運営を行うなど、経営の健全化に努めてまいります。

(2) 基本的方向

船舶事業の運営にあたっては、乗客の利用の動向や実態などを的確に把握し、船舶及び施設のバリアフリー化を推進するとともに、陸上交通機関との連携を図るなど乗客の利便性の向上に努めます。

また、すべての人が利用しやすい乗り物として、船舶・施設・設備等の整備を進め、公共交通機関として安全運航に努めるとともに、乗客が快適に乗船できるよう積極的な取り組みを進めます。

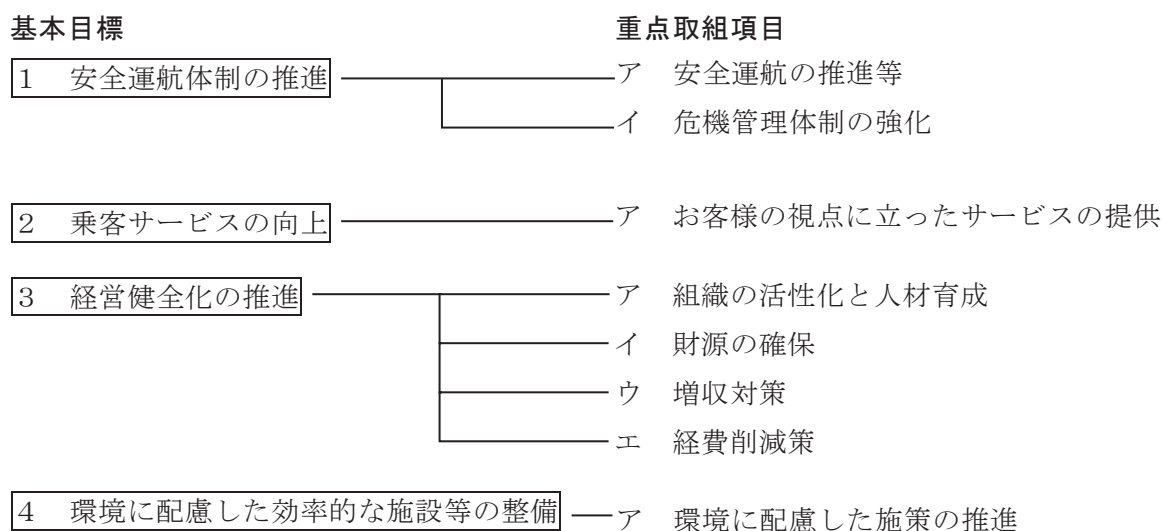
船舶事業は、経費の削減や業務の効率化など経営の健全化に努め、公営の海上交通機関として、その役割と機能の強化を図ります。

(3) 経営理念

本市船舶事業は、『安全で快適な運航、効率的な事業運営』を経営理念に、新たな課題等に的確に対応し、船舶事業の特性や公営企業のあるべき姿を踏まえながら、多様な手法により、限られた資源を最大限効率的に活用し、現在のみならず将来にわたって、船舶事業を健全に運営していくこととします。

また、この理念を実現するために、4つの基本目標を掲げるとともに、その目標を確実に実現するため、8つの重点取組項目を定め、着実に実行していきます。

(4) 基本目標・重点取組項目



2 経営の基本

(1) 設置

市民の海上交通を確保するとともに、福祉の向上に資するため、船舶事業を設置し、企業の経済性を発揮するとともに公共の福祉を増進するように運営するものとします。

(2) 事業（創業 昭和9年12月1日）

- ①事業区域 鹿児島湾内の平水区域
- ②事業航路 ア 一般旅客定期航路 桜島～鹿児島航路
鹿児島～桜島間（よりみちクルーズ船航路）
イ 旅客不定期航路 鹿児島湾内
- ③事業用船舶の数 6隻以内

3 令和2年度予算概要

○主な予算内容

(1) 桜島フェリーPR・利用促進事業

県内外へのPR活動や県内自治体との連携を図るとともに、レンタカー同乗者無料券付パンフレットを配布するほか、各種媒体を活用し利用促進を図る。

(2) 桜島フェリーよりみちクルーズ船運航事業

桜島と錦江湾の魅力海上から身近に楽しむことのできる「よりみちクルーズ」を毎日運航する。また、夏休み期間に小学生を対象としたセミナーを実施するとともに、「よりみちクルーズ割引キャンペーン」による冬場の利用促進に取り組む。

(3) 錦江湾魅力再発見クルーズ事業

雄大な活火山桜島を背景に、桜島フェリーを使った桜島・錦江湾の魅力を体感できるクルーズを運航する。

運航回数 年6回

(4) 桜島フェリー緊急対応訓練事業

桜島の大噴火に備え、避難港での住民救助を想定した船舶離着岸訓練を実施するとともに、緊急事態を想定した訓練を実施し、安全かつ迅速な避難作業等を行うため職員の的確な対応能力及び危機管理意識の向上を図る。

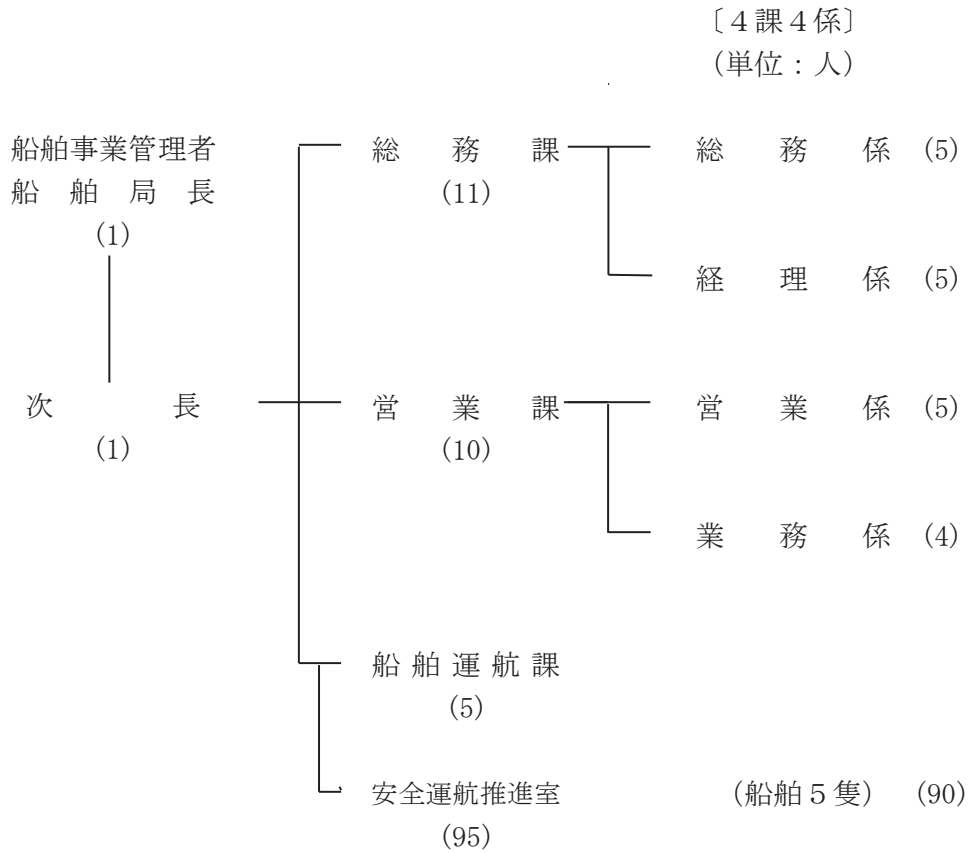
○ 収支予算書

(単位：千円)

区 分		予 算	
損益勘定	収 入	営業収益	2,669,898
		営業外収益	241,917
		特別利益	5,615
		収益合計(税込) (A)	2,917,430
	支 出	営業費用	2,888,852
		営業外費用	161,371
		特別損失	5,288
		予備費	10,000
		費用合計(税込) (B)	3,065,511
	収 支 差 引 (A) - (B)		△ 148,081
純 損 益 (税 抜)		△ 150,099 (C)	
資本勘定	収 入	補助金	123,204
		収入計(税込) (D)	123,204
	支 出	建設改良費	11,079
		企業債償還金	147,667
		船舶建造年賦支払金	98,743
支出計(税込) (E)		257,489	
資金収支	資本的収支不足額 (D) - (E)		△ 134,285 (F)
	退職給付引当金		91,564 (G)
	特別修繕引当金		2,810 (H)
	損益勘定留保資金		265,458 (I)
	消費税及び地方消費税資本的収支調整額		1,006 (J)
	令和2年度資金収支		76,454 (C) + (F) + (G) + (H) + (I) + (J) = (K)
	令和元年度末資金残		657,851 (L)
令和2年度末資金残予定		734,305 (K) + (L)	

4 組織・人事

① 組織図（令和2年4月1日）



〔内訳〕

次長 (1)	船長(主幹) (5)
課(室)長(4)	機関長(主幹)(5)
主幹 (4)	船長 (13)
係長 (2)	機関長 (13)
専門員 (0)	甲板長 (16)
主査 (9)	操機長 (1)
主任 (6)	甲板員 (26)
主事 (5)	機関員 (12)
<hr/> 一般職 計 (31)	<hr/> 船員 計 (91)

総職員数 122人（管理者、再任用（短時間）は含まない）

② 事務分掌

総務課

総務係

- (1) 局及び課に属する庶務並びに局内事務の連絡調整に関する事。
- (2) 経営の基本方針に関する事。
- (3) 総合的な企画及び調整に関する事。
- (4) 事務事業の総合的な進行管理に関する事。
- (5) 運賃及び料金制度の企画及び研究に関する事。
- (6) 経営に係る情報の収集及び分析に関する事。
- (7) 条例、規則及び規程に関する事。
- (8) 議案及び議会に提出する書類に関する事。
- (9) 公印に関する事。
- (10) 文書の審査に関する事。
- (11) 文書の収発、整理及び図書保管に関する事。
- (12) 情報公開制度の総括に関する事。
- (13) 公告式に関する事。
- (14) 広報及び公聴に関する事。
- (15) 人事、服務、研修及び表彰に関する事。
- (16) 事務管理に関する事。
- (17) 労働組合に関する事。
- (18) 労働安全及び衛生に関する事。
- (19) 公務災害補償に関する事。
- (20) 給与及び児童手当に関する事。
- (21) 鹿児島県市町村職員共済組合及び職員厚生会に関する事。
- (22) 職員の福利厚生に関する事。
- (23) 職員の被服貸与に関する事。
- (24) 会計年度任用職員等の雇用及び管理に関する事。
- (25) 電算の管理運営に関する事。
- (26) 経営審議会に関する事。
- (27) モニターに関する事。
- (28) 課に属する自動車の管理に関する事。
- (29) 係の予算経理に関する事。
- (30) 他の所管に属しない事。

経理係

- (1) 財政計画及び資金計画に関する事。
- (2) 企業経理に関する事。
- (3) 予算及び決算に関する事。
- (4) 企業債及び借入金に関する事。
- (5) 金銭出納に関する事。

- (6) 預り金の出納及び有価証券の保管に関すること。
- (7) 資金運用に関すること。
- (8) 出納取扱金融機関に関すること。
- (9) 固定資産の総合調整に関すること。
- (10) 固定資産の取得、管理及び処分並びに再評価に関すること。
- (11) 貯蔵品の出納及び保管に関すること。
- (12) 建物の新改築及び補修に関すること。
- (13) 庁舎等の守警及び清潔保持並びに防災施設等に関すること。
- (14) 工事の請負契約等に関すること。
- (15) 物品、資材等の購入及び修繕その他契約に関すること。（営業課営業係の所管に係るものを除く。）
- (16) 不用品の処分に関すること。
- (17) 電話その他一般通信に関すること。
- (18) 局に属する自動車の総括管理に関すること。
- (19) 係の予算経理に関すること。

営業課

営業係

- (1) 乗船券販売に係る営業に関すること。
- (2) 乗船券の出納及び保管に関すること。（よりみちクルーズ船、納涼船及び錦江湾魅力再発見クルーズ船に限る。）
- (3) フェリー利用者の企画誘致及び広告宣伝等の営業に関すること。
- (4) よりみちクルーズ船、納涼船及び貸切船等業務に係る企画誘致及び営業に関すること。
- (5) 航送運賃後納契約及び貸切船に係る用船契約の締結に関すること。
- (6) 船舶及びその他の施設の広告に関すること。
- (7) 増収対策及び乗客サービスの総括に関すること。
- (8) 無料乗船券に関すること。
- (9) 営業活動に関する情報収集及び分析に関すること。
- (10) 貨客の流動状況調査に関すること。
- (11) 課に属する自動車の管理に関すること。
- (12) 公印の保管に関すること。
- (13) 課に属する庶務に関すること。
- (14) 係の予算経理に関すること。
- (15) その他営業に関すること。（他の課に属するものを除く。）

業務係

- (1) 乗船券の発売並びに料金の收受及び納入に関すること。
- (2) 乗船券の出納及び保管に関すること。（よりみちクルーズ船、納涼船及び錦江湾魅力再発見クルーズ船を除く。）
- (3) 乗船料の後払請求及び精算事務に関すること。
- (4) 貨客輸送の統計に関すること。

- (5) 陸上における貨客の乗降、整理、誘導等の諸作業に関する事。
- (6) 構内の管理に関する事。
- (7) 船舶乗船の予約に関する事。
- (8) 事故防止及び事故処理に関する事。
- (9) 乗客の接遇、相談及び苦情処理に関する事。
- (10) 遺失物に関する事。
- (11) 鹿児島港乗船券発売所に関する事。
- (12) 係の予算経理に関する事。

船舶運航課

- (1) 施設整備（船舶及び関連施設を含む。）の総合的な企画及び調整に関する事。
- (2) 船舶に関する諸資料の収集（安全運航推進室に係るものを除く。）に関する事。
- (3) 船舶の管理、整備及び保全（安全運航推進室に係るものを除く。）に関する事。
- (4) 船舶整備用資材の使用及び管理指導（安全運航推進室に係るものを除く。）に関する事。
- (5) 人道橋、可動橋及び接岸施設等船舶の運航に関連する陸上施設の操作、点検、整備及び保全に関する事。
- (6) 無線電話の管理に関する事。
- (7) その他船舶運航施設の保全に関する事。
- (8) 海難及び船上事故の示談に関する事。
- (9) 課に属する自動車の管理に関する事。
- (10) 公印（安全運航推進室に係るものを含む。）の保管に関する事。
- (11) 課に属する庶務（安全運航推進室に係るものを含む。）に関する事。
- (12) 課の予算経理（安全運航推進室に係るものを含む。）に関する事。
- (13) その他運航管理（安全運航推進室に係るものを除く。）に関する事。

安全運航推進室

- (1) 運航計画の策定及び運航管理に関する事。
- (2) 運航及び配船並びに配乗に関する事。
- (3) 船舶事業に係る許認可業務等に関する事。
- (4) 船舶運航に関する統計及び報告に関する事。
- (5) 船舶及び運航に関連する対外事務に関する事。
- (6) 海難及び船上事故の防止及び処理に関する事。
- (7) 船員の服務管理に関する事。
- (8) 船員の研修の企画及び実施に関する事。

- (9) 船舶に関する諸資料の収集に関すること。
- (10) 船舶の管理、整備及び保全に関すること。
- (11) 船舶整備用資材の使用及び管理指導に関すること。
- (12) 給油に関すること。
- (13) 気象関係資料の収集に関すること。
- (14) 作業船の操作、点検及び管理に関すること。
- (15) 安全管理マニュアルの総括に関すること。
- (16) その他運航管理に関すること。

③ 年度別職員数

(令和2年4月1日現在)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
職員定数〔条例定数〕	128人	128人	128人	128人	128人
予算定数	123人	124人	124人	123人	122人
実職員数	123人	124人	123人	123人	122人

※ 管理者、再任用職員（短時間）は含まない。

〔予算定数の内訳〕

次長	1人	1人	1人	1人	1人
総務課	10人	11人	11人	11人	11人
総務係	5人	5人	6人	6人	5人
経理係	5人	6人	5人	5人	5人
営業課	10人	10人	10人	10人	10人
営業係	5人	5人	5人	5人	5人
業務係	4人	4人	4人	4人	4人
船舶運航課	102人	102人	102人	101人	5人
係員					4人
運航管理係	4人	4人	4人	4人	
施設管理係	5人	5人	5人	5人	
運航管理者	1人	1人	1人	1人	
船舶技術担当主幹	1人	1人	1人	1人	
船舶5隻	90人	90人	90人	89人	
安全運航推進室					95人
船舶技術担当主幹					1人
係員					3人
船舶5隻					90人

※令和2年4月1日～ 安全運航推進室新設

④ 年齢別・職種別職員構成表

〔全体〕

(令和2年4月1日現在)

	総数	～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上
人数	122人	1人	4人	15人	18人	28人	32人	15人	6人	3人
構成比	100.0%	0.8%	3.3%	12.3%	14.8%	23.0%	26.2%	12.3%	4.9%	2.4%

〔企業職〕

	総数	～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上
人数	30人	1人	2人	6人	1人	3人	8人	5人	4人	0人
構成比	100.0%	3.3%	6.7%	20.0%	3.3%	10.0%	26.7%	16.7%	13.3%	0.0%

〔海事職〕

	総数	～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上
人数	92人	0人	2人	9人	17人	25人	24人	10人	2人	3人
構成比	100.0%	0.0%	2.2%	9.8%	18.5%	27.2%	26.1%	10.9%	2.2%	3.1%

⑤ 職種別・平均年齢・平均給料等比較

(令和2年4月1日現在)

区分	年 度		令和2年度	令和元年度	備 考
	項 目				
企業職	平均年齢		43歳 7月	41歳 9月	
	平均勤続年数		20年 10月	20年 0月	(2年度) 30人
	平均給料		336,260 円	320,006 円	(元年度) 33人
	平均給与		426,218 円	406,610 円	
海事職	平均年齢		43歳 9月	43歳 0月	
	平均勤続年数		19年 1月	18年 10月	(2年度) 92人
	平均給料		321,433 円	322,840 円	(元年度) 90人
	平均給与		406,319 円	416,895 円	
全 体	平均年齢		43歳 9月	42歳 8月	
	平均勤続年数		19年 6月	19年 2月	(2年度) 122人
	平均給料		325,079 円	332,080 円	(元年度) 123人
	平均給与		411,212 円	414,136 円	

※ 管理者、再任用職員（短時間）は含まない。

※ 平均給与には扶養・住居・通勤・管理職・時間外勤務・休日勤務・特殊勤務・管理職特別勤務を含む。

5 運賃・料金制度

① 一般旅客定期航路に係る運賃

ア 普通旅客運賃

(単位：円)

区 分	桜島～鹿児島航路		よりみちクルーズ航路		
	運賃	障害者等割引運賃	運賃	障害者等割引運賃	高齢者(70歳以上)
大人(小学生を除く12歳以上の者)	200	100	600	300	540
小児(1歳以上12歳未満の者及び12歳以上の小学生)	100	50	300	150	
※ 大人に同伴されて乗船する場合における小学校に就学していない小児については、同伴する大人1人につき1人に限り無料 ※ SUNQパスを提示して乗船する場合(パスの利用期間内に限る) 1. 桜島～鹿児島航路 新たに運賃は収受しない 2. よりみちクルーズ航路 2割引 ※ 障害者等割引運賃 5割引 身体障害者手帳の交付者、療育手帳の交付者及び管理者が必要と認めた介護人 精神障害者保健福祉手帳の交付者及び管理者が必要と認めた付添人 ※ 高齢者割引(70歳以上 よりみちクルーズに限る) 1割引 ※ 旅客団体割引(15名以上) 1. 一般団体旅客運賃割引 1割引 2. 学生団体旅客運賃割引(中・高・大) 3割引 (小児) 1割引 ※ 市電・市バス・シティビュー1日乗車券、サクラジマアイランドビュー1日乗車券 まち巡りバス1日乗車券提示者 2割引 ※ キュート提示者 無料 ※ ファミリー割引(*よりみちクルーズに限る) 大人及び小児がそれぞれ1人以上を対象として、次の4つの組み合わせについて、旅客運賃を2割引(大人120円引、小児60円引)する。(組み合わせも可) ・大人2人 小児2人 ・大人2人 小児1人 ・大人1人 小児2人 ・大人1人 小児1人 *車両で乗船の場合、運転手分については車両航送運賃から120円引					

イ 自動車航送運賃

(単位：円)

車 長	運 賃	
	桜島～鹿児島航路	よりみちクルーズ航路
3メートル未満	1,070	1,480
3メートル以上4メートル未満	1,400	1,810
4メートル以上5メートル未満	1,950	2,360
5メートル以上6メートル未満	2,390	2,800
6メートル以上7メートル未満	2,670	3,080
7メートル以上8メートル未満	3,540	3,950
8メートル以上9メートル未満	4,490	4,900
9メートル以上10メートル未満	5,480	5,890
10メートル以上11メートル未満	6,480	6,890
11メートル以上12メートル未満	7,430	7,840
12メートル以上(1メートルまでを増すごとに)	860	860

ウ 手荷物運賃及び小荷物運賃

(単位：円)

種 類		運 賃	備 考
受託手荷物		30	受託手荷物運賃は、旅客が乗船する場合に運送委託する物品で、3辺の長さの和が2m以下で、かつ、重量が30kg以下のもの1個を片道1回運送する場合に適用する。
特殊手荷物	自転車、小児用の車その他道路運送車両法第2条第4項に規定する軽車両	130	特殊手荷物運賃は、旅客が乗船する場合に運送を委託する特殊手荷物1車両等を、片道1回運送する場合に適用する。
	原動機付自転車	270	
	二輪自動車	400	
	総排気量125cc超750cc未満	400	
	総排気量750cc以上	530	
小荷物運賃	10キログラム以下	30	小荷物運賃は、荷送人から運送の委託を受けた物品で、3辺の長さの和が2m以下で、かつ、重量が30kg以下のもの1個を片道1回運送する場合に適用する。
	10キログラムを超え20キログラム以下	50	
	20キログラムを超え30キログラム以下	70	

エ 定期旅客運賃及び定期特殊手荷物運賃

(単位：円)

通勤 (大人)			通学 (大人)			通学 (小児)		
区 分	期 間	運 賃	区 分	期 間	運 賃	区 分	期 間	運 賃
旅客	1 か月	5,400	旅客	1 か月	1,800	旅客	1 か月	900
	3 か月	16,200		3 か月	5,400		3 か月	2,700
自転車	1 か月	10,080	自転車	1 か月	6,480	その他		
原付自転車 125cc以下	1 か月	15,120	原付自転車 125cc以下	1 か月	11,520			
二輪自動車 125cc超750cc	1 か月	19,800	二輪自動車 125cc超750cc	1 か月	16,200	旅客 (障害者等)	1 か月	3,780
							3 か月	11,340
二輪自動車 750cc以上	1 か月	24,480	二輪自動車 750cc以上	1 か月	20,880			

オ 回数旅客運賃

(単位：円)

区 分	I Cカード	36枚綴
大人 (小学生を除く12歳以上の者)	11分の10の額の普通共通回数乗船券	6,000
小児 (1歳以上12歳未満の者及び12歳以上の小学生)		3,000

カ 回数自動車航送運賃

(単位：円)

車 長	6枚綴	42枚綴
3メートル未満	5,350	-
3メートル以上4メートル未満	7,000	42,000
4メートル以上5メートル未満	9,750	58,500
5メートル以上6メートル未満	11,950	-
6メートル以上7メートル未満	13,350	-
7メートル以上8メートル未満	17,700	-
8メートル以上9メートル未満	22,450	-
9メートル以上10メートル未満	27,400	-
10メートル以上11メートル未満	32,400	-
11メートル以上12メートル未満	37,150	-

キ 回数特殊手荷物運賃

(単位：円)

種 類	11枚綴	36枚綴	
原動機付自転車	2,700	8,100	
二輪自動車	総排気量125cc超750cc未満	4,000	12,000
	総排気量750cc以上	5,300	15,900
自転車、小児用の車その他道路運送車両法第2条第4項に規定する軽車両	3,900 (50枚綴)		

ク その他運賃の割引

① コンビニ (委託発券) 片道割引 (有効期間1か月)

- ・ 大人 5分引 (通常運賃200円を190円)
- ・ 小児 1割引 (通常運賃100円を90円)
- ・ 車両 (3～7メートル) 5分引

② コンビニ (委託発券) 往復割引 (有効期間1週間)

- ・ 車両 (3～7メートル) 1割引

③ よりみちクルーズ割引 (イベント・施設入館者等)

- ・ 「リメンバー九州パスポート」所持者割引 2割引
- ・ 「潮風フェスタ」クーポン所持者割引 2割引

② 旅客不定期航路に係る料金

ア 乗船料金

(単位：円)

クルーズ船の運航時間	料 金
運航時間が2時間以内	大人1,500、小児 750 ※1 ファミリー乗船券 3,600 ※2
運航時間が2時間を超え4時間以内	大人3,000、小児1,500
運航時間が4時間を超え6時間未満	大人4,800、小児2,400

※1 大人に同伴されて乗船する場合における小学校に就学していない小児については、同伴する大人1人につき1人に限り無料

※2 ファミリー乗船券は納涼船のみの取扱い(同時に4人まで：うち大人2人まで)

イ 予約席料金

(単位：円)

2階畳席(1区画：畳2枚)	3階テーブル席(1区画：テーブル席1台)
1,000	2,000

※1 乗船には別途乗船券が必要

※2 予約席は納涼船のみの取扱い

ウ 乗船料金の割引

区 分	内 容
大人・小児(前売期間中)	1割引
障害者等割引(身体障害者手帳・療育手帳の交付者及び管理者が必要と認めた介護人、精神障害者保健福祉手帳の交付者及び管理者が必要と認めた付添人)	5割引
15人以上団体(前売期間中)	2割引
15人以上団体(運航期間中) ※但し割引後の総額の10円未満は切り上げる。	1割引
70歳以上高齢者	1割引
浴衣乗船者(納涼船 火曜日・木曜日限定)	2割引
市電・市バス・シティビュー1日乗車券提示者	2割引
SUNQパス(全九州及び南九州)提示者	2割引
キュート1日券及びキュート2日券提示者	2割引
サクラジマアイランドビュー1日乗車券提示者	2割引

エ 貸切料金(1隻)

(単位：円)

利用時間が2時間以内	440,000
区 分	加算料金(1隻)
利用時間が2時間を超え3時間以内	187,000
利用時間が3時間を超え4時間以内	352,000
利用時間が4時間を超え5時間以内	440,000
利用時間が5時間を超え6時間未満	484,000

オ 貸切船料金の割引

- ① 学校等に通学又は通園する者の団体については、3割引
- ② 洋上結婚式に使用する者の団体については、3割引

③ その他（桜島フェリーオリジナルグッズ等について）

ア グッズの種類

（単位：円）

種類	販売価格	備考	種類	販売価格	備考
ボールペン	150	2色（白木色、白桃色）	ピタッククリーン	150	
ブルバックカー	1,000 (1,200)		ふくふくシール	300	
ポストカード	200	4枚1組	てぬぐい	1,000 (1,200)	2種類(カラー、モノクロ)
オリジナルマグネット	300 (500)	5種類			

※（）内は両港窓口、交通局、船内売店、レインボー桜島以外の価格

イ グッズの販売場所

桜島フェリー各船舶内売店、船舶局営業課窓口（桜島港フェリーターミナル内）

鹿児島港乗船券発売所（鹿児島港桜島フェリーターミナル内）、レインボー桜島

かごしま遊楽館（東京）、交通局乗車券発売所

維新ふるさと館、かのやばら園、かごしま水族館

6 時刻表

(平成30年9月1日改定)

時間	鹿児島港発						桜島港発					
0	30						00					
1	30						00					
2	30						00					
3	30						00					
4	30						00					
5	30						00	30				
6	00	15	30	45			00	15	30	45		
7	00	15	30	45			00	15	30	45		
8	00	15	30	45			00	15	30	45		
9	00	15	30	45			00	15	30	45		
10	05	15	25	45			00	10	30	40	50	
11	05	10	25	45			10	30	50			
12	05	25	45				10	30	50			
13	05	25	45				10	30	50			
14	05	25	45				10	30	50			
15	05	25	45				10	30	45			
16	00	15	30	45			00	15	30	45		
17	00	15	30	45			00	15	30	45		
18	00	15	30	45			00	15	30	45		
19	00	15	30	45			00	15	30	45		
20	00	30					00	30				
21	00	30					00	30				
22	00	30					00					
23	30						00					

※ 1日65航海（130便）24時間運航

はよりみちクルーズ船です。

第 2 章 施設等

1 施設

① 船舶一覧

(令和2年4月1日現在)

船種 (愛)	船舶名称	汽船第十五櫻島丸 (チェリークイーン)	汽船第十六櫻島丸 (ドルフィンライナー)	汽船第十八櫻島丸 (プリンセスマリン)	汽船 桜島丸 (サクラエンジェル)	汽船 第二桜島丸 (サクラフエアリー)
船舶番号	第133578号	第136413号	第136836号	第141356号	第142337号	
起工年月	平成6年8月	平成10年7月	平成14年8月	平成22年4月	平成26年4月	
進水年月	平成6年10月	平成10年11月	平成14年12月	平成22年11月	平成26年11月	
竣工年月	平成7年1月	平成11年1月	平成15年2月	平成23年2月	平成27年3月	
主 要 寸 法	総トン数	1134トン	997トン	1240トン	1330トン	1404トン
	国籍証書に掲げる長さ	50.01m	48.01m	50.01m	51.59m	51.38m
要 寸	全 長	56.10m	54.02m	56.10m	57.36m	59.00m
	船 の 幅	13.50m	13.40m	13.50m	13.50m	13.50m
法	船 の 深 さ	3.80m	3.80m	3.80m	4.50m	4.20m
	満 載 喫 水	2.80m	2.80m	2.80m	3.10m	3.10m
客 室	上車両甲板	495.00㎡	488.40㎡	431.70㎡	480.00㎡	460.00㎡
	上部車両甲板(二階)	436.00㎡	422.40㎡	369.92㎡	428.00㎡	462.00㎡
上部・上車両甲板高さ	2.10m	1.95m	2.20m	2.20m	2.20m	2.20m
積 載 能 力	航 送 車 両	大型10台 乗用36台	大型10台 乗用32台	大型10台 乗用32台	大型9台 乗用32台	大型10台 乗用30台
	最 大 積 載 旅 客	不定期航路	不定期航路	不定期航路	不定期航路	不定期航路
	一般旅客	731人	736人	674人	657人	600人
	船 員 計	12人	14人	14人	16人	14人
主機の種類・連続最大出力	D2059kw	D1765kw	D2058kw	D2000kw	D2000kw	
航 海 速 力	11.0ノット	10.5ノット	11.0ノット	11.0ノット	11.0ノット	
取 得 価 格	947,600千円	1,071,912千円	1,044,435千円	2,488,500千円	1,974,000千円	
建 造 所	長崎市林兼船渠(株)	香川県讃岐造船(株)	長崎市長栄造船(株)	広島県中谷造船(株)	長崎県前畑造船(株)	

② 桜島港側陸上施設

(令和2年4月1日現在)

区 分			仕 様
建 物	桜島港フェリーターミナルビル(H30.3)		RC3F(一部4F)(2,924.79㎡(内待合所183.39㎡))
	備品倉庫(H5.3)		RC1F(86.4㎡)
	納涼船用倉庫(H2.2)		RC1F(38.88㎡)
	揚水ポンプ室(S41.7)		RC1F(17.96㎡)(水源地)
	第1ポンプ室(H31.3)(第二、三バース)		RC2F(151.04㎡)
	第2ポンプ室(H29.3)(第四バース)		RC2F(108.68㎡)
	給油ポンプ室(S51.6)		RC1F(7.36㎡)
	船舶資材倉庫(S62.3)		RC1F(27.4㎡)
	警備員控室改修(H30.3)		プレハブ(5.37㎡)
	桜島フェリーゲート警備員控室(H29.3)		S1F(12.42㎡)
桜島港料金徴収所(S52.3)、改修(H16.10)		S1F(22.37㎡)	
(固定部) 車道橋	第二、三バース (R2.3)		スロープ(擁壁・橋台構造)、鋼製ラーメン橋 SS400, SM400A, SM490Y, STK400(長さ97.578m)
	第四バース (H29.3)		スロープ(擁壁・橋台構造)、鋼製ラーメン橋 SS400, SM400A, SM490Y, STK400(長さ85.693m)
(可動部) 車道橋	第二バース	下段 (R2.3)	中路及び上路式鋼製橋 SM490Y, SM490, SM400, SS400(長さ25.194m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
		上段 (R2.3)	中路及び上路式鋼製橋 SM400, SS400(長さ25.85m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
	第三バース	下段 (R2.3)	中路及び上路式鋼製橋 SM490Y, SM490, SM400, SS400(長さ25.194m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
		上段 (R2.3)	中路及び上路式鋼製橋 SM400, SS400(長さ25.85m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
	第四バース	下段 (H29.3)	中路及び上路式鋼製橋 SM490, SM400, SS400(長さ25.194m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
		上段 (H29.3)	中路及び上路式鋼製橋 SM400, SS400(長さ25.85m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
(固定部) 人道橋	第二、三バース (R2.3)		鋼製ラーメン橋 SS400, SM400A, SM490Y, STK400 (長さ50.802m)
	第四バース (H29.3)		鋼製ラーメン橋 SS400, SM400A, SM490Y, STK400 (長さ87.336m)
(可動部) 人道橋	第二、三バース (R2.3)		上路式プレートガーダー橋 SM400, SS400(長さ23.307m) 昇降装置: シリンダー(電動スピンドル式)4基 俯仰装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基 出入装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
	第四バース (H29.3)		上路式プレートガーダー橋 SM400, SS400(長さ23.307m) 昇降装置: シリンダー(電動スピンドル式)4基 俯仰装置: シリンダー(油圧ピストン式)1基 出入装置: シリンダー(油圧ピストン式)1基
燃料貯蔵タンク(S51.6)			110kl地下油槽 3基 給油ポンプ外 オイルフェンス 60m (H20.3休止)
桜島港駐車場(H5使用開始、H19.3整備・有料化)			約8,200㎡(358台、H24.3区画8台増設)
駐輪場(R2.3)			約212㎡
接岸岸壁(S47.11)延伸(R2.3)			桜島港接岸岸壁(第二バース及び第三バース)

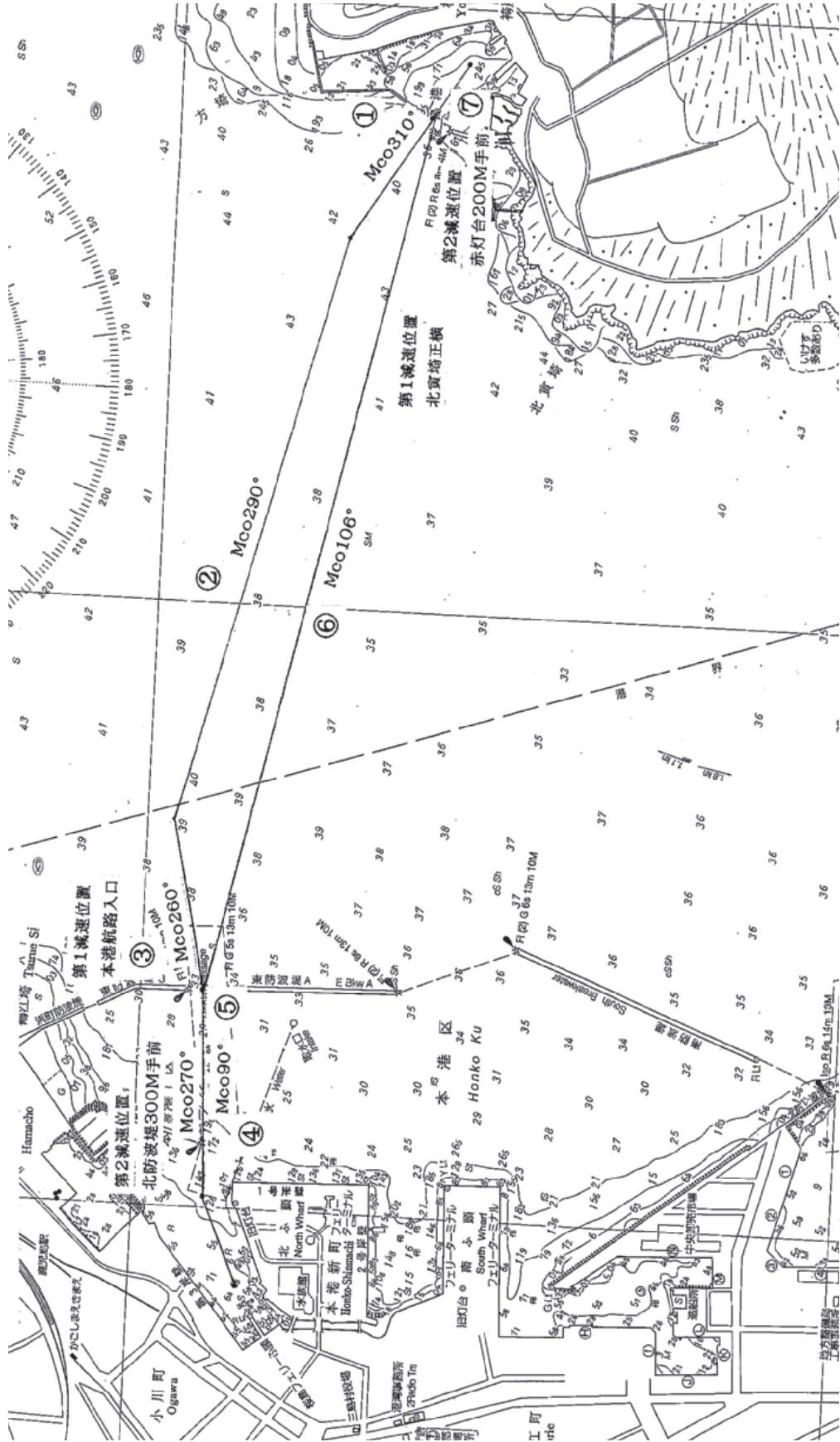
③ 鹿児島港側陸上施設

(令和2年4月1日現在)

区 分			仕 様
建 物	桜島フェリーターミナルビル 【※建物は鹿児島県所有】		RC2F(2,949.1 m ² (内待合ロビー1,085.7 m ²)) 超短波無線電話装置1台 (F3 158.85MHZ 5W)
	鹿児島港非常用発電機室(H9.12)		RC1F(30.11 m ²)
	鹿児島港油圧ポンプ室(H9.12)		RC1F(20.45 m ²)
(可 動 部) 車 道 橋	第一バース	下 段	(H9.12) 鋼製板桁 SS41(長さ25.3m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
		上 段	(H9.12) 鋼製板桁 SS41(長さ27.2m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
	第二バース	下 段	(H9.12) 鋼製板桁 SS41(長さ25.3m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
		上 段	(H9.12) 鋼製板桁 SS41(長さ27.2m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
	第三バース		(H9.12) 鋼製板桁 SS41(長さ25.3m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
	(可 動 部) 人 道 橋	第一、二バース(H9.12)	
第三バース(H12.7)		鋼製板桁 SS41(長さ30.0m) 昇降装置: シリンダー(電動スピンドル式)4基 俯仰装置: シリンダー(油圧ピストン式)1基 出入装置: シリンダー(油圧ピストン式)1基	
鹿児島港駐車場(H13.3)		S2F(1,286.21 m ²)	

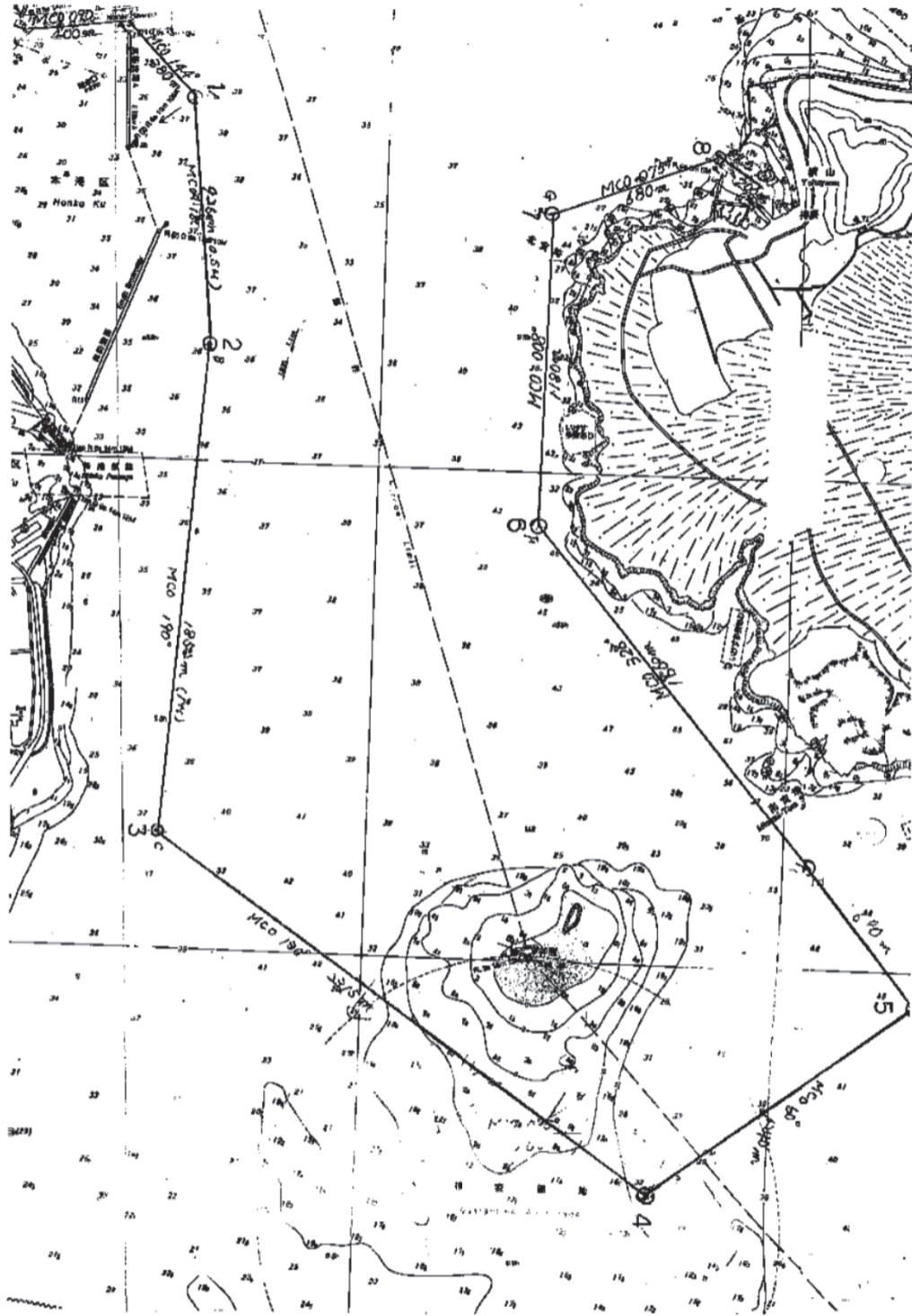
2 基準航路

① 桜島～鹿児島航路（一般旅客定期航路）



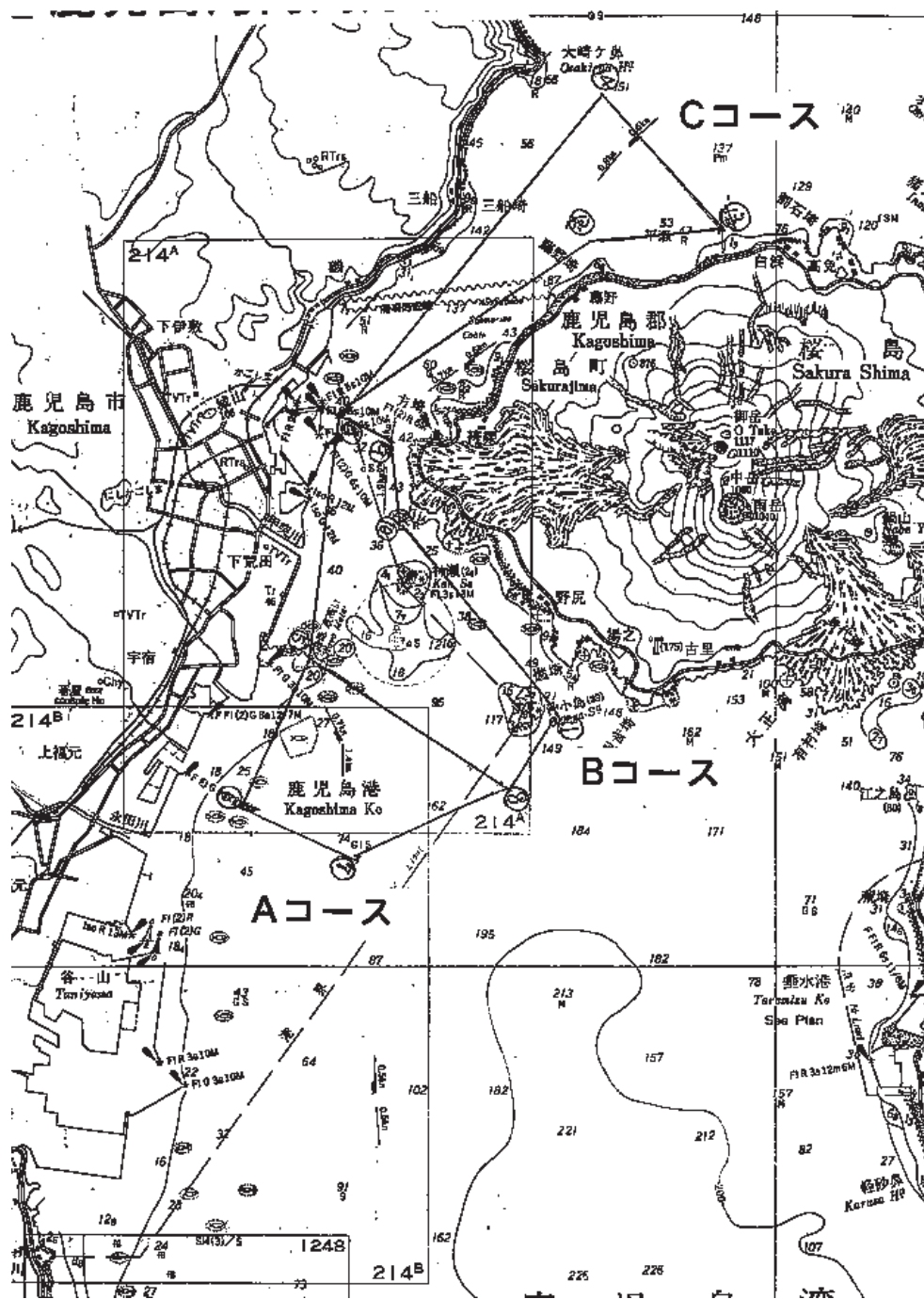
平成18年2月15日認可

② 鹿兒島～桜島航路（よりみちクルーズ船定期航路）



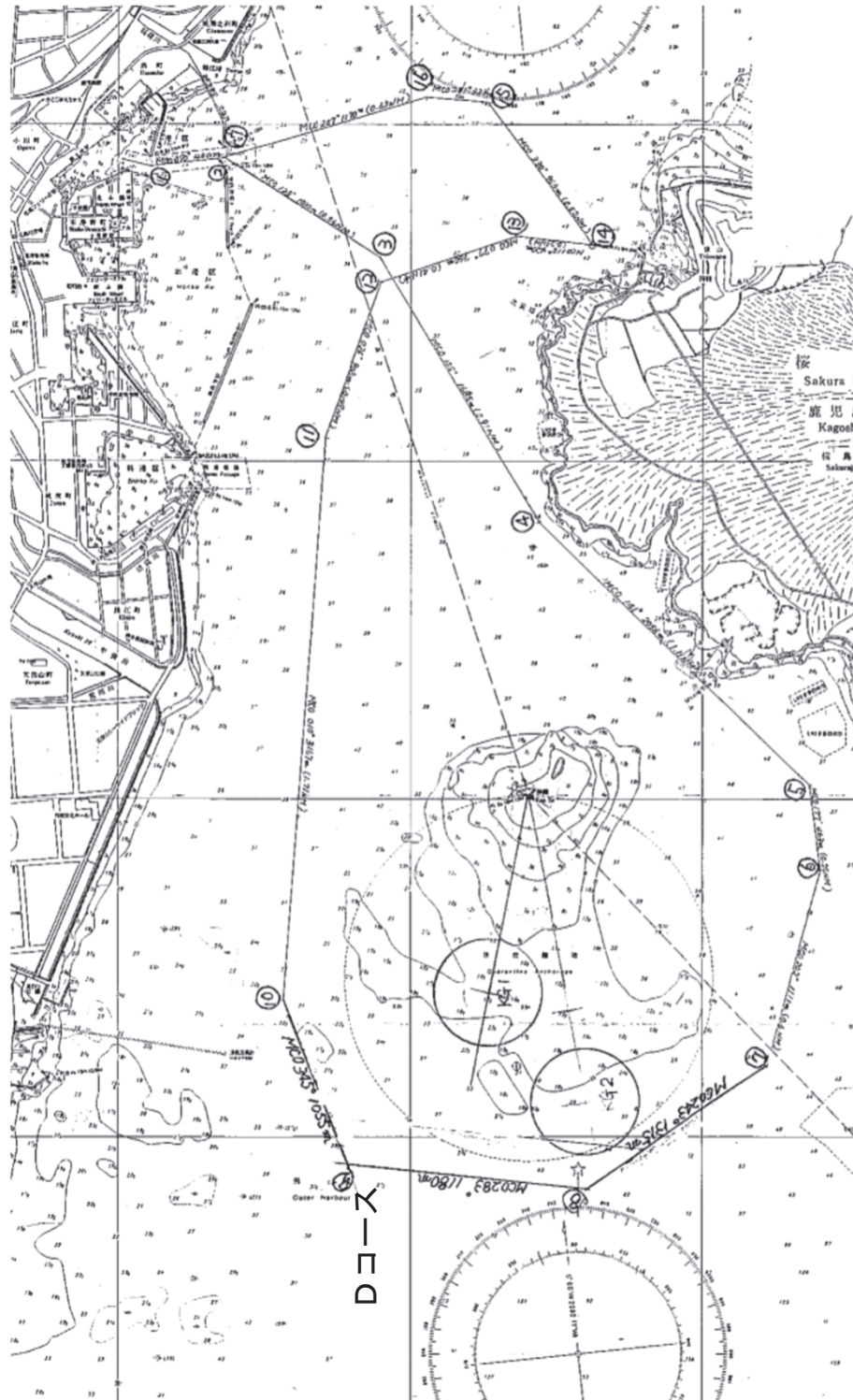
平成23年3月9日認可

③-1 鹿児島湾内周遊航路（旅客不定期航路）



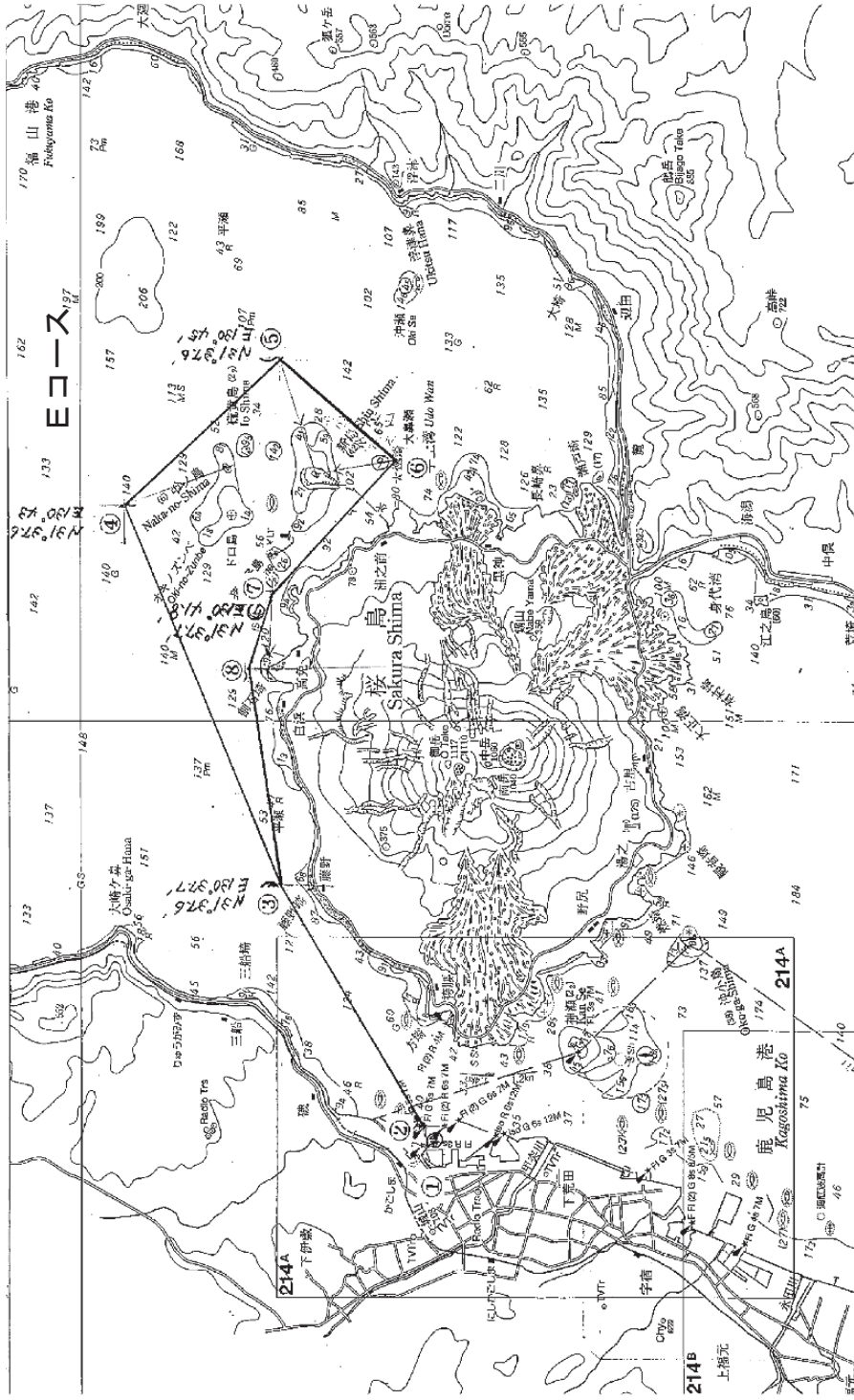
平成23年6月24日認可

③-2 鹿兒島湾内周遊航路 (旅客不定期航路)



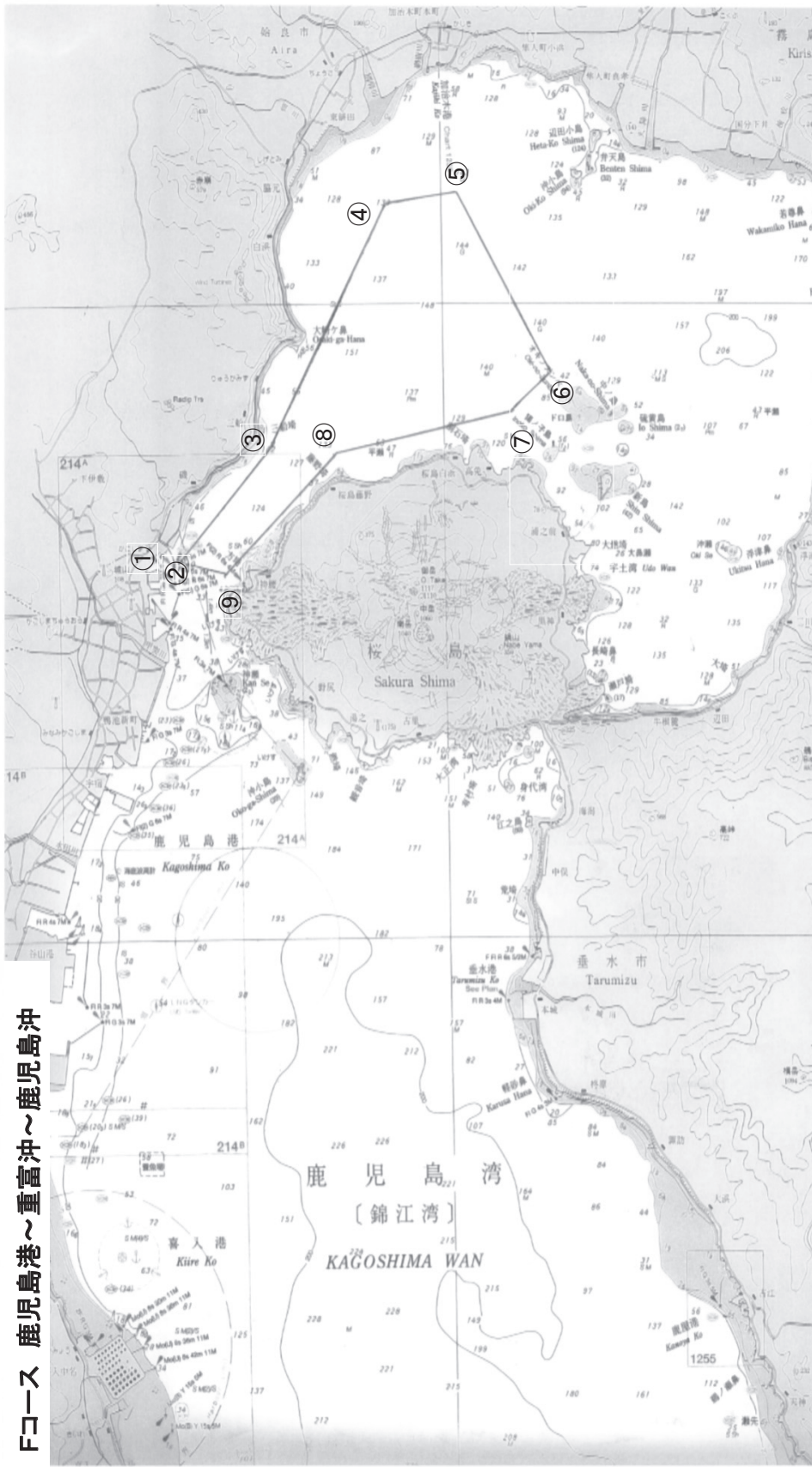
平成23年5月12日認可

③-3 鹿兒島灣内周遊航路 (旅客不定期航路)



平成24年6月8日認可

③-4 鹿兒島灣内周遊航路 (旅客不定期航路)



Fコース 鹿兒島港～重富沖～鹿兒島沖

平成28年9月9日認可

③-5 鹿兒島湾内周遊航路 (旅客不定期航路)

Gコース 鹿兒島港～海湊沖～鹿兒島沖



平成28年9月9日認可

第 3 章 業 務

1 業務量の推移表

種 目	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	対前年度比 (%)				
							27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
営業航路	km	57.8	57.8	57.8	57.8	57.8	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
営業日数	日	366	365	365	365	366	100.0	100.3	99.7	100.0	100.3
運航路線数	本	3	3	3	3	3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
在籍船舶数	隻	6	6	5	5	5	100.0	100.0	100.0	83.3	100.0
在籍船舶総屯数	t	6,875	6,875	6,105	6,105	6,105	100.0	113.2	100.0	88.8	100.0
延船舶数	年	81	87	67	72	77	106.4	81.0	107.4	77.0	106.9
年間運航距離	km	181,014.4	181,771.2	178,064.0	174,220.4	171,088.8	98.8	85.1	100.4	98.0	98.2
1日運航距離	km	494.6	498.0	487.8	477.3	467.5	98.8	84.8	100.7	98.0	97.9
年間旅客	人	3,077,943	3,253,629	3,360,020	3,410,314	3,130,094	93.9	89.2	105.7	103.3	91.8
手小荷物	kg	8,468,450	8,432,370	7,870,490	8,162,040	7,694,150	92.7	96.7	99.6	93.3	94.3
車両	両	1,242,730	1,294,586	1,301,700	1,301,970	1,166,607	95.8	85.0	104.2	100.5	89.6
1日旅客	人	8,409.7	8,914.1	9,205.5	9,343.3	8,552.2	93.9	88.9	106.0	103.3	91.5
手小荷物	kg	23,137.8	23,102.4	21,563.0	22,361.8	21,022.3	92.7	96.4	99.8	93.3	94.0
車両	両	3,395.4	3,546.8	3,566.3	3,567.0	3,187.5	95.8	84.8	104.5	100.5	89.4
年間運航収益	円	1,870,966,189	1,950,677,765	1,987,168,864	2,006,843,727	1,985,797,268	99.7	84.9	104.3	101.9	99.0
1日運航収益	円	5,111,929.5	5,344,322.6	5,444,298.3	5,498,202.0	5,425,675.6	99.7	84.6	104.5	101.9	98.7

2 旅客業務実績 (令和元年度 月別)

種別	月別												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
一般旅客	大	85,594	97,590	70,740	76,416	93,303	75,319	103,438	81,537	75,596	64,517	53,931	958,204
	小	1,854	1,826	1,180	1,795	2,390	1,228	1,860	1,290	1,391	1,147	870	18,167
車両同乗者	大	70,127	82,993	52,765	56,160	82,514	55,400	59,731	59,172	59,981	47,762	46,855	732,085
	小	8,990	10,006	5,343	8,360	20,297	4,410	4,345	4,401	6,053	5,027	5,496	91,913
団体旅客	大	8,787	11,533	9,375	9,384	5,336	6,674	7,725	7,042	4,234	4,477	4,493	80,640
	小	693	1,126	411	1,652	2,182	804	923	1,038	988	681	34	11,210
後納	大	5,213	7,540	4,093	4,463	6,651	3,448	5,851	16,725	4,975	5,348	1,721	72,381
	小	245	227	57	220	344	230	551	241	232	75	42	2,602
クワンポン	大	13,026	12,309	10,304	8,220	7,831	6,494	14,490	11,772	4,448	4,243	800	97,466
	小	530	1,822	102	1,775	1,721	223	2,381	4,643	169	114	7	13,529
コンビニ	大	3,193	4,077	3,093	3,241	4,365	10,468	16,268	2,424	2,630	2,435	2,112	57,265
	小	710	709	531	991	2,122	644	986	461	521	903	479	9,954
定期券	通勤	44,877	40,350	41,976	45,113	43,160	96,709	25,517	21,808	31,716	38,381	42,054	518,969
	通学	10,374	5,778	7,450	9,854	7,882	13,416	6,100	5,290	6,258	6,944	3,776	92,068
ラピカ回数券	大	17,875	18,668	16,056	16,705	17,835	16,094	16,734	15,701	16,584	13,655	12,461	193,470
	小	905	781	618	807	1,409	653	582	621	713	722	625	9,224
回数券36枚綴	大	15,444	15,120	14,148	14,328	11,736	6,286	24,834	13,932	9,384	9,920	9,441	155,771
	小	1,872	1,044	1,224	1,512	2,988	78	324	1,008	1,836	2,102	324	15,176
旅客数	乗客	290,309	313,499	239,466	260,996	314,066	298,578	292,640	249,106	231,961	208,453	181,521	3,130,094
	運賃(税込)	37,067,513	41,993,012	30,582,974	32,628,470	40,497,265	36,041,208	48,805,512	40,553,466	38,121,861	32,372,814	28,505,869	445,878,902
内消費税	運賃	2,745,742	3,106,149	2,265,405	2,416,924	2,999,797	2,669,719	4,436,865	3,686,679	3,465,624	2,942,983	2,591,443	33,028,067
	運賃(税抜)	34,321,771	38,826,863	28,317,569	30,211,546	37,497,468	33,371,489	44,368,647	36,866,787	34,656,237	29,429,831	25,914,426	409,027,123
前年度分	乗客	284,083	316,728	237,347	267,230	350,415	253,930	339,150	294,730	268,948	239,537	289,170	3,410,314
	運賃(税抜)	33,686,356	38,279,063	27,548,517	31,227,031	42,386,681	30,594,369	41,376,558	34,959,895	32,049,623	31,500,708	28,697,633	407,137,582
旅客増減	増	6,226	△ 3,229	2,119	△ 6,234	△ 36,349	44,648	△ 46,510	△ 45,624	△ 36,987	△ 31,084	△ 107,649	△ 280,220
	比	102.2%	99.0%	100.9%	97.7%	89.6%	117.6%	86.3%	84.5%	86.2%	87.0%	62.8%	91.8%
前年度運賃(税抜)	増	635,415	547,800	769,052	△ 1,015,485	△ 4,889,213	2,777,120	2,992,089	1,906,892	2,606,609	3,743,781	732,198	1,889,541
	比	101.9%	101.4%	102.8%	96.7%	88.5%	109.1%	107.2%	105.5%	108.1%	111.9%	102.6%	100.5%

※旅客数合計は延人員(1ヶ月定期券×50回・3ヶ月定期券×150回・回数券×各枚数)で集計した。
※不定期航路は除く。

3 車両業務実績 (令和元年度 月別)

種別	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3m未満	台	44	45	53	48	50	47	43	32	34	42	28	19	485
3m以上、4m未満	台	33,329	36,303	29,350	28,936	36,567	29,600	28,702	28,727	31,341	28,288	24,950	25,724	361,817
4m以上、5m未満	台	27,032	30,622	21,540	23,262	31,346	21,613	22,766	22,118	23,734	22,974	18,902	17,941	283,850
5m以上、6m未満	台	607	961	417	426	550	441	648	588	492	479	435	345	6,389
6m以上、7m未満	台	303	280	276	350	343	339	409	280	330	274	313	238	3,735
7m以上、8m未満	台	134	128	137	147	92	130	114	108	132	90	108	90	1,410
8m以上、9m未満	台	141	153	109	162	109	127	134	140	123	119	135	78	1,530
9m以上、10m未満	台	23	22	20	40	45	42	19	30	24	14	12	22	313
10m以上、11m未満	台	7	11	3	8	1	8	2	15	8	0	4	8	75
11m以上、12m未満	台	262	259	244	247	153	153	222	241	176	127	89	27	2,200
後納	台	1,594	1,646	1,572	1,638	1,394	1,457	1,538	1,563	1,712	1,761	1,404	1,491	18,770
クーポン	台	456	484	378	336	316	306	553	628	199	150	211	70	4,087
コンビニ	台	3,478	3,736	3,320	3,329	4,231	3,178	3,472	2,988	3,325	3,188	2,720	2,838	39,783
回数券6枚綴	冊	2,028	1,841	1,792	1,884	1,942	1,583	2,104	1,638	1,926	1,624	1,460	1,601	21,423
延台数	台	12,164	11,045	10,752	11,304	11,652	9,494	12,620	9,828	11,555	9,744	8,755	9,601	128,514
回数券42枚綴	冊	695	625	663	642	505	294	1,030	652	638	582	549	598	7,473
延台数	台	29,157	26,236	27,846	26,944	21,210	12,313	43,229	27,374	26,769	24,437	23,057	25,077	313,649
台数	台	108,731	111,931	96,017	97,177	108,059	79,248	114,471	94,640	99,954	91,687	81,123	83,569	1,166,607
運賃	円	140,371,169	147,268,896	121,986,404	124,998,506	142,516,646	107,542,878	184,492,435	153,148,711	158,173,708	144,423,505	126,353,886	128,160,935	1,679,437,679
内消費税	円	10,397,864	10,908,807	9,036,030	9,259,149	10,556,789	7,986,139	16,772,040	13,922,610	14,379,428	13,129,410	11,486,717	11,650,994	124,402,791
運賃(税抜)	円	129,973,305	136,360,089	112,950,374	115,739,357	131,959,857	99,576,739	167,720,395	139,226,101	143,794,280	131,294,095	114,867,169	116,509,941	1,539,971,702
前年度分	台	105,157	112,890	97,827	103,834	133,376	100,741	110,422	109,432	113,612	106,303	94,673	113,703	1,301,970
運賃(税抜)	円	127,815,596	139,832,921	115,083,509	121,969,625	161,473,096	119,287,144	134,106,635	132,488,733	134,967,454	126,523,668	112,422,679	136,553,450	1,562,524,510
台数	台	3,574	△ 959	△ 1,810	△ 6,657	△ 25,317	△ 21,493	4,049	△ 14,792	△ 13,658	△ 14,616	△ 13,550	△ 30,134	△ 135,363
比率	%	103.4%	99.2%	98.1%	93.6%	81.0%	78.7%	103.7%	86.5%	88.0%	86.3%	85.7%	73.5%	89.6%
前年度運賃(税抜)	円	2,157,709	△ 3,472,832	△ 2,133,135	△ 6,230,268	△ 29,513,239	△ 19,710,405	33,613,760	6,757,368	8,826,826	4,770,427	2,444,490	△ 20,043,509	△ 22,552,808
比率	%	101.7%	97.5%	98.1%	94.9%	81.7%	83.5%	125.1%	105.1%	106.5%	103.8%	102.2%	85.3%	98.6%

3-② 車両実績対前年度比較（車種区分別）

令和2年 3月末現在（単位：台数）

車種区分	年度	現金	後納	クーポン	コンビニ	回数券		回数券計	合計
						6枚綴り	36・42枚綴り		
3m未満 1,070円	30	666	0	0	0	252	0	252	918
	元	485	0	1	0	210	0	210	696
	対前年度比較	△ 181	0	1	0	△ 42	0	△ 42	△ 222
3m以上4m未満 1,400円	30	409,557	751	63	28,499	75,467	215,242	290,709	729,579
	元	361,817	914	60	25,348	65,968	199,081	265,049	653,188
	対前年度比較	△ 47,740	163	△ 3	△ 3,151	△ 9,499	△ 16,161	△ 25,660	△ 76,391
4m以上5m未満 1,950円	30	314,673	3,384	222	17,118	46,051	124,656	170,707	506,104
	元	283,850	2,854	179	14,119	39,872	114,568	154,440	455,442
	対前年度比較	△ 30,823	△ 530	△ 43	△ 2,999	△ 6,179	△ 10,088	△ 16,267	△ 50,662
5m以上6m未満 2,390円	30	6,470	525	160	209	6,505	0	6,505	13,869
	元	6,389	383	136	183	6,715	0	6,715	13,806
	対前年度比較	△ 81	△ 142	△ 24	△ 26	210	0	210	△ 63
6m以上7m未満 2,670円	30	4,316	4,629	458	242	9,702	0	9,702	19,347
	元	3,735	3,958	415	133	8,644	0	8,644	16,885
	対前年度比較	△ 581	△ 671	△ 43	△ 109	△ 1,058	0	△ 1,058	△ 2,462
7m以上8m未満 3,540円	30	1,705	1,767	17	0	3,738	0	3,738	7,227
	元	1,410	1,434	17	0	2,278	0	2,278	5,139
	対前年度比較	△ 295	△ 333	0	0	△ 1,460	0	△ 1,460	△ 2,088
8m以上9m未満 4,490円	30	1,801	6,140	605	0	3,728	△ 52	3,676	12,222
	元	1,530	5,379	481	0	3,521	0	3,521	10,911
	対前年度比較	△ 271	△ 761	△ 124	0	△ 207	52	△ 155	△ 1,311
9m以上10m未満 5,480円	30	271	84	4	0	372	0	372	731
	元	313	95	10	0	154	0	154	572
	対前年度比較	42	11	6	0	△ 218	0	△ 218	△ 159
10m以上11m未満 6,480円	30	139	365	0	0	234	0	234	738
	元	75	399	6	0	126	0	126	606
	対前年度比較	△ 64	34	6	0	△ 108	0	△ 108	△ 132
11m以上12m未満 7,430円	30	3,303	3,094	3,217	0	1,620	0	1,620	11,234
	元	2,200	3,354	2,782	0	1,026	0	1,026	9,362
	対前年度比較	△ 1,103	260	△ 435	0	△ 594	0	△ 594	△ 1,872
12m以上 1m増すごとに860円	30	0	1	0	0	0	0	0	1
	元	0	0	0	0	0	0	0	0
	対前年度比較	0	△ 1	0	0	0	0	0	△ 1
合計	30	742,901	20,740	4,746	46,068	147,669	339,846	487,515	1,301,970
	元	661,804	18,770	4,087	39,783	128,514	313,649	442,163	1,166,607
	対前年度比較	△ 81,097	△ 1,970	△ 659	△ 6,285	△ 19,155	△ 26,197	△ 45,352	△ 135,363

3-③ 車両実績対前年度比較（売上区分別）

R2年 3月末現在（単位：台数）

売上区分	年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
1. 現金	30	58,464	67,830	51,214	57,590	82,933	57,427	61,464	61,679	63,515	62,364	53,310	65,111	742,901
	元	61,882	68,784	52,149	53,626	69,256	52,500	53,059	52,279	56,394	52,407	44,976	44,492	661,804
	対前年度比較	3,418	954	935	△ 3,964	△ 13,677	△ 4,927	△ 8,405	△ 9,400	△ 9,957	△ 7,121	△ 9,957	△ 8,334	△ 20,619
2. 後納	30	1,809	1,744	1,752	1,668	1,809	1,702	1,747	1,716	1,721	1,778	1,570	1,724	20,740
	元	1,594	1,646	1,572	1,638	1,394	1,457	1,538	1,563	1,712	1,761	1,404	1,491	18,770
	対前年度比較	△ 215	△ 98	△ 180	△ 30	△ 415	△ 245	△ 209	△ 153	△ 9	△ 17	△ 166	△ 233	△ 1,970
3. クーポン	30	418	600	414	229	418	350	437	695	293	231	374	287	4,746
	元	456	484	378	336	316	306	553	628	199	150	211	70	4,087
	対前年度比較	38	△ 116	△ 36	107	△ 102	△ 44	116	△ 67	△ 94	△ 81	△ 163	△ 217	△ 659
4. コンビニ	30	3,706	4,144	3,464	3,587	4,923	3,552	4,200	3,726	4,025	3,745	3,107	3,889	46,068
	元	3,478	3,736	3,320	3,329	4,231	3,178	3,472	2,968	3,325	3,188	2,720	2,838	39,783
	対前年度比較	△ 228	△ 408	△ 144	△ 258	△ 692	△ 374	△ 728	△ 758	△ 700	△ 557	△ 387	△ 1,051	△ 6,285
5. 6枚回数券	30	12,475	12,646	12,060	11,814	13,500	10,872	12,615	12,426	13,734	11,767	10,608	13,152	147,669
	元	12,164	11,045	10,752	11,304	11,652	9,494	12,620	9,828	11,555	9,744	8,755	9,601	128,514
	対前年度比較	△ 311	△ 1,601	△ 1,308	△ 510	△ 1,848	△ 1,378	5	△ 2,598	△ 2,179	△ 2,023	△ 1,853	△ 3,551	△ 19,155
6. 4枚回数券	30	28,285	25,926	28,923	28,946	29,793	26,838	29,959	29,190	30,324	26,418	25,704	29,540	339,846
	元	29,157	26,236	27,846	26,944	21,210	12,313	43,229	27,374	26,769	24,437	23,057	25,077	313,649
	対前年度比較	872	310	△ 1,077	△ 2,002	△ 8,583	△ 14,525	13,270	△ 1,816	△ 3,555	△ 1,981	△ 2,647	△ 4,463	△ 26,197
合 計	30	105,157	112,890	97,827	103,834	133,376	100,741	110,422	109,432	113,612	106,303	94,673	113,703	1,301,970
	元	108,731	111,931	96,017	97,177	108,059	79,248	114,471	94,640	99,954	91,687	81,123	83,569	1,166,607
	対前年度比較	3,574	△ 959	△ 1,810	△ 6,657	△ 25,317	△ 21,493	4,049	△ 14,792	△ 13,658	△ 14,616	△ 13,550	△ 30,134	△ 135,363

【参考】年度別車両輸送台数（航海日誌から）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
27	100,022 (4,555)	115,195 (5,147)	91,807 (4,571)	108,716 (5,200)	110,623 (5,523)	102,390 (4,510)	102,085 (4,597)	102,551 (4,421)	111,912 (4,992)	105,936 (4,422)	93,595 (4,120)	106,704 (4,584)	1,251,536 (56,642)
28	95,439 (4,624)	108,897 (5,278)	91,066 (4,551)	109,559 (5,720)	131,738 (6,241)	106,945 (4,603)	106,663 (4,858)	104,832 (4,429)	118,340 (5,512)	111,668 (4,832)	94,441 (3,879)	111,431 (4,653)	1,291,019 (59,180)
29	102,566 (4,585)	117,120 (5,156)	95,737 (4,633)	111,858 (5,402)	127,395 (5,474)	98,332 (4,304)	106,715 (4,845)	109,549 (4,212)	118,740 (5,177)	109,476 (4,625)	97,505 (3,995)	114,742 (4,739)	1,309,735 (57,147)
30	106,824 (4,511)	117,357 (5,239)	96,717 (4,391)	114,565 (4,962)	134,334 (5,473)	102,349 (4,371)	112,010 (4,733)	110,544 (4,176)	114,578 (4,962)	109,162 (4,475)	96,185 (3,731)	114,015 (4,400)	1,328,640 (55,424)
元	106,919 (4,409)	114,517 (4,858)	96,163 (4,290)	98,982 (4,627)	116,565 (4,958)	95,938 (4,047)	97,123 (4,322)	96,094 (3,770)	102,224 (4,360)	93,502 (3,714)	84,417 (3,444)	84,092 (3,468)	1,186,536 (50,267)
27	95.4 (101.5)	94.5 (102.5)	99.2 (99.6)	100.8 (110.0)	119.1 (113.0)	104.4 (102.1)	104.5 (105.7)	102.2 (100.2)	105.7 (110.4)	105.4 (109.3)	100.9 (94.2)	104.4 (101.5)	103.2 (104.5)
28	107.5 (99.2)	107.6 (97.7)	105.1 (101.8)	102.1 (94.4)	96.7 (87.7)	91.9 (93.5)	100.0 (99.7)	104.5 (95.1)	100.3 (93.9)	98.0 (95.7)	103.2 (103.0)	103.0 (101.8)	101.4 (96.6)
29	104.2 (98.4)	100.2 (101.6)	101.0 (94.8)	102.4 (91.9)	105.4 (100.0)	104.1 (101.6)	105.0 (97.7)	100.9 (99.1)	96.5 (95.8)	99.7 (96.8)	98.6 (93.4)	99.4 (92.8)	101.4 (97.0)
30	100.1 (97.7)	97.6 (92.7)	99.4 (97.7)	86.4 (93.2)	86.8 (90.6)	93.7 (92.6)	86.7 (91.3)	86.9 (90.3)	89.2 (87.9)	85.7 (83.0)	87.8 (92.3)	73.8 (78.8)	89.3 (90.7)

※ 船員によるカウント（航海日誌から）

※ () の深夜便運航での輸送台数は内書き

4 手荷物・小荷物業務実績（令和元年度 月別）

種別	月別												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
手荷物	現	1,090	1,312	996	1,013	1,204	1,119	1,271	1,071	862	722	726	12,264
	11枚綴回数券	6	7	7	10	6	6	12	3	5	10	5	84
	36枚綴回数券	39	42	30	37	31	14	39	26	34	23	16	357
	定期券	48	52	52	52	48	49	42	46	41	53	38	567
	現	1,054	1,528	584	595	738	912	919	609	467	447	451	9,001
	11枚綴回数券	3	1	0	0	2	0	2	0	0	0	1	10
	36枚綴回数券	8	8	5	10	2	3	16	6	10	6	7	91
	定期券	5	5	6	4	2	5	3	3	2	3	3	44
	現	831	1,228	302	253	377	478	677	413	240	217	223	5,518
	11枚綴回数券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	36枚綴回数券	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	5
	定期券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	7,416	8,806	6,090	6,420	6,095	5,872	7,223	5,734	5,344	5,376	4,384	74,484	
前年度	7,059	9,635	5,582	4,939	6,171	6,617	8,046	6,738	6,339	6,751	3,898	78,794	
増減	357	△ 829	508	1,481	△ 76	△ 745	△ 823	△ 1,004	△ 995	△ 1,375	486	△ 1,295	
比率	105.1%	91.4%	109.1%	130.0%	98.8%	88.7%	89.8%	85.1%	84.3%	79.6%	112.5%	81.6%	94.5%
現	1,120	1,103	620	477	885	759	1,084	702	496	441	468	9,312	
回数券	7	4	3	5	6	0	5	4	4	1	3	1	43
定期券	2	1	1	0	0	0	2	0	1	1	2	0	11
合計	1,570	1,353	820	727	1,235	720	1,434	902	746	513	718	11,945	
前年度	1,756	1,484	1,189	912	1,214	1,114	1,331	1,040	854	874	882	14,110	
増減	△ 186	△ 131	△ 369	△ 185	21	△ 394	103	△ 138	△ 108	△ 361	△ 164	△ 2,165	
比率	89.4%	91.2%	69.0%	79.7%	101.7%	64.6%	107.7%	86.7%	87.4%	58.7%	81.4%	82.7%	84.7%
10 kg以下	321	73	25	32	73	36	0	37	28	0	0	60	685
10 kgをこえ20 kg以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20 kgをこえ30 kg以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	321	73	25	32	73	36	0	37	28	0	0	60	685
前年度	4	0	0	1	19	0	0	0	0	0	20	0	44
増減	317	73	25	31	54	36	0	37	28	0	△ 20	60	641
比率	8025.0%	—	—	3200.0%	384.2%	—	—	—	—	—	0.0%	—	1556.8%
手荷物・小荷物重量合計	776,210.0	908,390.0	625,650.0	656,860.0	634,930.0	601,960.0	750,980.0	591,810.0	549,600.0	547,860.0	452,760.0	597,140.0	7,694,150.0
前年度	1,900,410	2,280,340	1,368,280	1,417,290	1,471,130	1,448,020	2,251,640	1,654,010	1,477,230	1,420,230	1,242,010	1,739,630	19,670,220
増減	140,771	168,914	101,354	104,984	108,973	107,261	204,695	150,365	134,294	129,112	112,910	158,148	1,457,052
内消費税	1,759,639	2,111,426	1,266,926	1,312,306	1,362,157	1,340,759	2,046,945	1,503,645	1,342,936	1,291,118	1,129,100	1,581,482	18,048,439
前年度	1,721,694	1,734,389	1,216,491	1,365,167	1,514,944	1,495,861	1,842,944	1,538,657	1,275,083	1,355,099	1,079,620	1,572,593	17,712,452
増減	37,945	377,037	50,435	△ 52,861	△ 152,787	△ 155,102	204,001	△ 35,012	67,853	△ 63,891	49,480	8,889	335,987
比率	102.2%	121.7%	104.1%	96.1%	89.9%	89.6%	111.1%	97.7%	105.2%	95.3%	104.6%	100.6%	101.9%

※手荷物・小荷物重量合計は、単車の合計延台数×100 kg、自転車の合計延台数×20 kg及び小荷物の合計延台数×10 kgで集計した。

5 販売実績

① クーポン

年 度	旅 客		車 両		収 益 計
	人 数	収 益	台 数	収 益	
27年度	人 94,146	円 12,748,217	台 3,748	円 18,342,220	円 31,090,437
28年度	人 90,114	円 12,357,782	台 3,504	円 16,815,930	円 29,173,712
29年度	人 135,059	円 18,714,020	台 4,824	円 24,542,900	円 43,256,920
30年度	人 139,230	円 18,975,552	台 4,746	円 25,559,797	円 44,535,349
元年度	人 110,995	円 16,486,697	台 4,087	円 23,112,000	円 39,598,697

② コンビニエンスストアチケット

年 度	旅 客				車 両						収 益 計
	大人	小人	計	収 益	3~4m	4~5m	5~6m	6~7m	計	収 益	
27年度	人 41,397	人 11,622	人 53,019	円 7,023,090	台 31,853	台 16,368	台 145	台 103	台 48,469	円 58,210,330	円 65,233,420
28年度	人 44,651	人 13,716	人 58,367	円 7,657,770	台 31,547	台 17,280	台 178	台 134	台 49,139	円 59,351,110	円 67,008,880
29年度	人 42,816	人 12,914	人 55,730	円 7,315,876	台 30,452	台 16,998	台 157	台 160	台 47,767	円 57,759,230	円 65,075,106
30年度	人 68,039	人 12,285	人 80,324	円 11,065,800	台 28,499	台 17,118	台 209	台 242	台 46,068	円 56,328,779	円 67,394,579
元年度	人 57,265	人 9,954	人 67,219	円 10,524,510	台 25,348	台 14,119	台 183	台 133	台 39,783	円 52,090,290	円 62,614,800

※ 3m未満については3~4mに計上

③ 後納券

年 度	契約 社数	旅 客		車 両		収 益 計
		人 数	収 益	台 数	収 益	
27年度	社 43	人 91,523	円 10,367,241	台 27,554	円 62,829,390	円 73,196,631
28年度	社 43	人 109,328	円 12,245,601	台 27,517	円 62,857,558	円 75,103,159
29年度	社 41	人 92,019	円 10,390,367	台 23,391	円 53,480,187	円 63,870,554
30年度	社 41	人 100,689	円 11,292,781	台 20,740	円 48,926,159	円 60,218,940
元年度	社 35	人 74,983	円 11,230,821	台 18,770	円 51,588,469	円 62,819,290

④ 定期券

(単位：枚)

年度	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
27年度	通勤	804	803	788	805	777	780	859	815	786	826	789	832	9,664
	通学	159	122	122	143	123	104	150	129	118	143	136	106	1,555
	単車	73	66	72	66	75	63	77	67	65	64	68	57	813
	自転車	5	3	6	2	5	3	4	2	1	2	3	3	39
	計	1,041	994	988	1,016	980	950	1,090	1,013	970	1,035	996	998	12,071
28年度	通勤	807	812	804	838	831	811	852	814	758	812	750	808	9,697
	通学	148	109	113	158	125	124	165	129	124	162	126	105	1,588
	単車	73	66	69	62	64	63	67	55	73	65	56	60	773
	自転車	3	3	4	3	3	2	2	1	3	1	3	1	29
	計	1,031	990	990	1,061	1,023	1,000	1,086	999	958	1,040	935	974	12,087
29年度	通勤	793	786	788	805	765	771	808	772	729	770	724	742	9,253
	通学	169	129	121	165	139	129	156	137	106	162	113	111	1,637
	単車	69	61	54	63	68	48	59	58	53	48	47	35	663
	自転車	1	1	0	2	4	1	3	3	3	4	2	1	25
	計	1,032	977	963	1,035	976	949	1,026	970	891	984	886	889	11,578
30年度	通勤	743	748	762	763	729	725	759	722	710	750	696	777	8,884
	通学	157	126	119	153	117	141	142	126	118	159	126	110	1,594
	単車	57	99	50	25	41	49	64	46	57	59	25	49	621
	自転車	5	7	4	1	3	2	3	1	2	2	2	0	32
	計	962	980	935	942	890	917	968	895	887	970	849	936	11,131
元年度	通勤	705	700	691	744	742	857	388	355	497	715	661	690	7,745
	通学	154	105	134	160	138	139	94	100	103	145	124	71	1,467
	単車	53	57	58	56	50	54	45	49	43	56	41	49	611
	自転車	2	1	1	0	1	0	2	0	1	1	2	0	11
	計	914	863	884	960	931	1,050	529	504	644	917	828	810	9,834

※通勤・通学定期券は、19年度からラピカ定期券のため単位は「件」

【参考】

- ①「クーポン」とは. . .
当局と船車券契約を結ぶ旅行会社が、旅客及び車両について、フェリーを利用する場合に発券するチケット。
- ②「コンビニエンスストアチケット」とは. . .
旅客及び3M以上7M未満までの車両について、コンビニエンスストアで販売する割引チケット。
- ③「後納」とは. . .
当局と後納契約を結ぶ会社（運送会社、バス事業者等）が、旅客及び車両について、1ヶ月毎に後払精算するもの。

6 遊覧船運航実績の推移

① 納涼船（昭和53年度運航開始）

年度	運航日数	乗船券販売枚数			乗船者数
		大人券	小児券	合計	
27年度	26日	9,931枚	1,980枚	11,911枚	10,488人
28年度	40日	17,481枚	3,368枚	20,849枚	20,785人
29年度	26日	13,936枚	2,839枚	16,775枚	16,509人
30年度	25日	11,726枚	2,208枚	13,934枚	13,738人
元年度	26日	12,283枚	2,563枚	14,846枚	15,216人

※ 乗船者数には、幼児・招待者を含む。

※ 27年度は桜島噴火警戒レベル引き上げのため、8月16日以降の運航中止。

② 貸切船（昭和53年度運航開始）

年度	運航回数	乗船者数
27年度	25回	10,664人
28年度	23回	9,232人
29年度	22回	8,797人
30年度	24回	10,202人
元年度	19回	7,842人

※ 27年度は桜島噴火警戒レベル引き上げのため、3回運航中止。

※ 元年度は船舶の機関故障により、3回運航中止。

③ 錦江湾魅力再発見クルーズ（平成25年度正式運航開始）

年度	運航回数	乗船者数	備考
27年度	12回	1,672人	春4回，秋8回
28年度	8回	1,000人	春4回，秋4回
29年度	4回	820人	春3回，秋1回 ※台風のため秋2回欠航
30年度	6回	794人	春3回，秋3回
元年度	6回	892人	春3回，秋3回

④ 利用促進クルーズ（平成27年度正式運航開始）

年度	運航回数	乗船者数	備考
28年度	2回	374人	ハロウィンファミリークルーズ221人，ハロウィンナイトクルーズ153人
29年度	2回	685人	ハロウィンファミリークルーズ342人，錦江湾屋台船343人
30年度	2回	678人	ハロウィンスイーツバ イキングクルーズ477人，ホタムビアクルーズ201人
元年度			配船の都合で運航中止

7 よりみちクルーズ船運航実績の推移（平成23年3月10日 本格運航開始）

	運航回数	旅客人員	車両台数	船上セミナー（再掲）			
				冬季		夏季（ジオキッズ）	
27年度	353回	13,825人	789台	10回	447人	—	—
28年度	364回	18,630人	1,028台	10回	688人	—	—
29年度	359回	20,557人	1,274台	10回	588人	3回	66人
30年度	360回	20,121人	1,268台	10回	604人	4回	102人
元年度	358回	19,844人	1,557台	10回	594人	3回	106人

※平成29年度は船上セミナー夏季（ジオキッズ講座）台風のため1回運航中止。

8 船舶の定期検査及び中間検査

(1) 検査の内容

① 定期検査

- ・船舶検査証書の有効期間（5年間）の満了前に受検する。
- ・次項の準備並びに海上試運転を行う。

[甲板部]

- (ア) 船体を入渠し、付着した海草類等を除去
- (イ) 舵の取り外し
- (ウ) 清水タンク、バラストタンクを開放し、内容物を排出
- (エ) 船底主要部の錆落とし及び板厚測定
- (オ) 水密扉、防火扉等の閉鎖装置の効力試験
- (カ) 排水ポンプ・弁箱等の開放、ストーム弁・シーチェストの開放効力試験
- (キ) 錨、錨鎖及び係船用索を適当な場所に陳列
- (ク) 救命設備（シューター、救命浮器）の効力テスト
消防設備の陳列並びに効力テスト
- (ケ) 航海要具の取り外し、陳列並びに効力テスト
- (コ) 甲板機械、揚錨機、キャプスタンの主要基部の開放、効力テスト

[機関部]

- (ア) 主機関開放
 - イ シリンダーカバー取り外し、ピストン、シリンダーライナーを取り出し冷却部検査できるよう開放
 - ロ クランクアームのデフレクション計測準備
 - ハ クランク軸受け、クランクピン軸受け、クランク軸とクランクアーム接合部の検査ができるよう準備
 - ニ 主機運転に直接関係のある船底弁等の開放
- (イ) プロペラ軸系
 - イ プロペラ中間軸受け上半、スラスト受け開放
 - ロ プロペラ軸、プロペラ取り外し
 - ハ 船尾管後端の軸受け及び張出し軸受けと軸との隙間測定準備
 - ニ クラッチの開放
- (ウ) 発電機関
 - イ 主機関の項と同様の準備
- (エ) 補機及び管装置
 - イ 吸水装置ポンプのプランジャー、ピストン、インペラ及び弁箱を開放
 - ロ 吸水、冷却及び潤滑油各装置のポンプ、弁箱を開放し、海水漉器、冷却器の内部を検査できるよう準備
 - ハ 空気圧縮機を開放
 - ニ 過給機及び送風機を開放
 - ホ 燃料油装置のポンプのプランジャー、歯車等の検査ができるよう開放し、油を排出
 - へ 船内電気設備の絶縁抵抗試験はじめ、各種効力テスト
 - ト 法定備品を陳列し、受検準備

② 中間検査（第一種）

- ・検査基準日の前後3月以内に受検する。

※「検査基準日」とは、船舶検査証書の有効期間が満了する日に相当する毎年の日

- ・定期検査時の準備項目より、次を削除した事項

〔甲板部〕

- （ア）清水タンク、バラストタンクの開放検査
- （イ）船底主要部の板厚計測
- （ウ）揚錨機、キャプスタン、甲板機械の主要基部の開放検査

〔機関部〕

- （ア）燃料タンク等の開放検査
- （イ）空気タンク等の開放検査
- （ウ）クラッチの総分解検査

③ 受検に際しての留意事項

- ・主機・補機の開放検査及びプロペラ、プロペラ軸抜き出し検査に当たっては、九州運輸局鹿兒島運輸支局承認の継続検査書に基づき受検
- ・油水分離器については、5年毎の定期検査及び特別第一種中間検査時に開放受検

(2) 定期検査の時期

船 舶 名	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回	第 6 回	第 7 回
第十五櫻島丸	H 7. 1 (1995. 1)	H10. 12 (1998. 12)	H15. 10 (2003. 10)	H20. 10 (2008. 10)	H25. 9 (2013. 9)	H30. 10 (2018. 10)	R 5. 6 (2023. 6) 予定
第十六櫻島丸	H10. 12 (1998. 12)	H15. 12 (2003. 12)	H20. 12 (2008. 12)	H25. 10 (2013. 10)	H30. 11 (2018. 11)	R 5. 11 (2023. 11) 予定	R10. 11 (2028. 11) 予定
第十八櫻島丸	H15. 2 (2003. 2)	H19. 12 (2007. 12)	H24. 11 (2012. 11)	H29. 12 (2017. 12)	R 4. 12 (2022. 12) 予定	R 9. 12 (2027. 12) 予定	R14. 12 (2032. 12) 予定
桜 島 丸	H23. 2 (2011. 2)	H28. 1 (2016. 1)	R 3. 1 (2021. 1) 予定	R 8. 1 (2026. 1) 予定	R13. 1 (2031. 1) 予定	R18. 1 (2036. 1) 予定	
第 二 桜 島 丸	H27. 2 (2015. 2)	R 2. 2 (2020. 2)	R 7. 2 (2025. 2) 予定	R12. 2 (2030. 2) 予定	R17. 2 (2035. 2) 予定	R22. 2 (2040. 2) 予定	

※ 中間検査については毎年実施している。

第 4 章 財 務

1 令和元年度 船舶事業の決算概況

令和元年度は、経営健全化を図るとともに消費税法等の一部改正に伴い、10月に普通旅客運賃等の改定を行いました。しかしながら、桜島・大隅地域の人口減少や東九州自動車道の延伸等の影響が続いているほか、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受け、乗客数及び輸送車両台数が減少し、運航収益が前年度を下回るなど、船舶事業を取り巻く環境は、引き続き極めて厳しい状況にあります。

このような中、令和元年度は、「桜島港施設整備計画」に基づき整備を進めてきた施設のうち、第二、第三バース及び交通広場が令和2年3月に完成、全ての施設の供用を開始し利便性や耐震性、バリアフリー性が大きく向上しました。

また、雄大な活火山桜島を背景に、桜島・錦江湾の魅力を体感できる「錦江湾魅力再発見クルーズ」を実施したほか、誘客・増収を図るため県内外へのPR活動や県内自治体等との連携による取り組み、イベント等への協力を行いました。

このほか、船舶の安全運航について、定期検査など適切な整備を行ったほか、4月に発生した可動橋衝突事故の教訓も踏まえ、外部講師による安全管理研修の実施や安全管理システムの見直しなど、安全対策の強化に取り組みました。

(業務量)

業務量につきましては、輸送旅客人員は3,130,094人で、前年度に比べて280,220人(8.2%)の減少、輸送車両台数は1,166,607台で、前年度に比べて135,363台(10.4%)の減少となりました。

(財政状況等)

総収益は2,299,222,337円、総費用は2,570,830,825円となり、271,608,488円の純損失となりました。

収益は、旅客、車両とも輸送量が減少する中で、10月の普通旅客運賃等の改定により、運航収益は、20,119,813円(1.0%)の減となりました。この結果、総収益は、特別利益等の減と合わせて、前年度と比べて24,647,580円(1.1%)減となりました。

費用は、桜島港施設整備工事に伴う特別損失が減少したこと等により、前年度に比べて176,610,162円（6.4%）の減となりました。

また、資本的収入として、一般会計補助金122,564,000円を受け入れるとともに、企業債1,418,400,000円を借り入れました。

資本的支出としては、桜島港施設整備事業費1,477,200,195円、企業債償還金146,386,459円、船舶建造年賦支払金98,742,096円等の合計1,734,546,848円を支出しました。

2 損益勘定収支推移（税抜）

収益目別年度比較表

科目	年度	金額（円）				
		平成 2 7	平成 2 8	平成 2 9	平成 3 0	令和元
船舶事業収益		2,276,259,976	2,226,826,067	2,496,983,057	2,323,869,917	2,299,222,337
営業収益		1,927,266,624	2,006,582,007	2,038,660,402	2,056,076,896	2,039,300,648
運航収益		1,870,966,189	1,950,677,765	1,987,168,864	2,006,843,727	1,986,723,914
旅客収益		353,903,500	377,840,634	397,334,660	407,137,583	409,025,738
手小荷物収益		17,594,278	17,803,797	17,375,908	17,712,454	18,047,815
車両収益		1,478,735,278	1,529,621,675	1,550,977,516	1,562,524,513	1,539,918,882
遊覧船収益		20,733,133	25,411,659	21,480,780	19,469,177	19,731,479
運航雑収益		33,778,532	33,209,865	28,863,231	31,560,298	35,021,532
附帯施設収益		22,521,903	22,694,377	22,628,307	17,672,871	17,555,202
営業外収益		196,329,101	193,257,539	225,928,263	236,824,206	236,307,253
受取利息		173,958	171,520	234,623	58,930	0
他会計負担金		16,860,000	17,601,000	16,382,000	16,508,000	15,965,000
他会計補助金		19,632,000	18,543,000	49,477,000	51,226,000	50,890,000
長期前受金戻入		152,070,665	150,660,055	153,516,330	163,417,594	163,938,510
雑収益		7,592,478	6,281,964	6,318,310	5,613,682	5,513,743
特別利益		152,664,251	26,986,521	232,394,392	30,968,815	23,614,436
固定資産売却益		110,544,251	0	227,900,329	9,998	0
過年度損益修正益		0	3,060,529	2,174,063	4,630	234,000
その他特別利益		42,120,000	23,925,992	2,320,000	30,954,187	23,380,436

費用目別年度比較表

科目	年度	金額（円）				
		平成 2 7	平成 2 8	平成 2 9	平成 3 0	令和元
船舶事業費		2,414,008,593	2,471,330,420	2,593,532,137	2,747,440,987	2,570,830,825
営業費用		2,394,894,178	2,455,260,159	2,542,956,180	2,489,992,012	2,535,186,881
旅客・車両航送取扱費		984,700	738,550	1,012,800	897,970	1,335,253
動力費		228,263,861	245,300,867	267,777,269	303,455,515	293,388,438
船舶運航費		830,890,894	834,059,726	854,625,150	863,278,834	885,756,383
運航管理費		115,943,817	113,581,118	108,989,610	109,415,786	101,489,297
船舶修繕費		14,031,723	9,453,306	12,429,360	16,283,873	12,701,311
船舶検査費		209,393,336	246,000,444	194,558,560	205,001,834	210,878,436
業務費		253,932,322	258,785,004	287,379,474	296,482,859	292,444,896
営業費		68,423,829	72,183,540	63,686,999	63,944,855	62,091,452
遊覧船運航費		20,145,449	22,598,774	16,799,822	16,433,699	15,910,693
航路附属施設管理費		80,448,868	59,445,057	94,570,303	62,011,037	58,322,284
一般管理費		220,657,866	240,171,483	268,725,491	196,136,796	245,958,703
減価償却費		351,529,275	350,182,088	372,385,531	356,644,202	354,712,047
資産減耗費		248,238	2,760,202	15,811	4,752	197,688
営業外費用		17,613,604	16,070,261	17,173,100	19,854,328	19,219,343
支払利息		14,214,871	13,882,641	17,084,557	18,598,878	18,818,315
繰延勘定償却		102,660	102,660	0	0	0
雑支出		3,296,073	2,084,960	88,543	1,255,450	401,028
特別損失		1,500,811	0	33,402,857	237,594,647	16,424,601
過年度損益修正損		210,811	0	16,097,831	16,895,903	232,215
その他特別損失		1,290,000	0	17,305,026	220,698,744	16,192,386

構 成 比 (%)					対 前 年 度 比 (%)				
平成 2 7	平成 2 8	平成 2 9	平成 3 0	令和元	平成 2 7	平成 2 8	平成 2 9	平成 3 0	令和元
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	90.5	97.8	112.1	93.1	98.9
84.7	90.1	81.6	88.5	88.7	85.1	104.1	101.6	100.9	99.2
82.2	87.6	79.6	86.3	86.4	84.9	104.3	101.9	101.0	99.0
15.5	17.0	15.9	17.5	17.8	88.0	106.8	105.2	102.5	100.5
0.8	0.8	0.7	0.8	0.8	96.0	101.2	97.6	101.9	101.9
65.0	68.7	62.1	67.2	67.0	84.0	103.4	101.4	100.7	98.6
0.9	1.1	0.9	0.8	0.8	90.0	122.6	84.5	90.6	101.3
1.5	1.5	1.1	1.4	1.5	92.7	98.3	86.9	109.3	111.0
1.0	1.0	0.9	0.8	0.8	99.1	100.8	99.7	78.1	99.3
8.6	8.7	9.1	10.2	10.3	119.0	98.4	116.9	104.8	99.8
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	89.8	98.6	136.8	25.1	0.0
0.7	0.8	0.7	0.7	0.7	103.7	104.4	93.1	100.8	96.7
0.9	0.8	2.0	2.2	2.2	58.5	94.5	266.8	103.5	99.3
6.7	6.8	6.1	7.0	7.1	140.3	99.1	101.9	106.4	100.3
0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	115.2	82.7	100.6	88.8	98.2
6.7	1.2	9.3	1.3	1.0	177.8	17.7	861.1	13.3	76.3
4.9	0.0	9.1	0.0	0.0	皆 増	皆 減	皆 増	0.0	0.0
0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	—	皆 増	71.0	0.2	5,054.0
1.8	1.1	0.1	1.3	1.0	49.1	56.8	9.7	1,334.2	75.5

構 成 比 (%)					対 前 年 度 比 (%)				
平成 2 7	平成 2 8	平成 2 9	平成 3 0	令和元	平成 2 7	平成 2 8	平成 2 9	平成 3 0	令和元
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	98.6	102.4	104.9	105.9	93.6
99.2	99.3	98.0	90.6	98.6	101.2	102.5	103.6	97.9	101.8
0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	70.1	75.0	137.1	88.7	148.7
9.5	9.9	10.3	11.0	11.4	71.8	107.5	109.2	113.3	96.7
34.4	33.7	32.9	31.4	34.5	98.6	100.4	102.5	101.0	102.6
4.8	4.6	4.2	4.0	3.9	116.8	98.0	96.0	100.4	92.8
0.6	0.4	0.5	0.6	0.5	41.3	67.4	131.5	131.0	78.0
8.7	10.0	7.5	7.5	8.2	144.2	117.5	79.1	105.4	102.9
10.5	10.5	11.1	10.8	11.4	96.3	101.9	111.0	103.2	98.6
2.8	2.9	2.5	2.3	2.4	101.4	105.5	88.2	100.4	97.1
0.8	0.9	0.6	0.6	0.6	94.7	112.2	74.3	97.8	96.8
3.3	2.4	3.6	2.3	2.3	103.9	73.9	159.1	65.6	94.1
9.1	9.7	10.4	7.1	9.6	95.2	108.8	111.9	73.0	125.4
14.6	14.2	14.4	13.0	13.8	132.9	99.6	106.3	95.8	99.5
0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	1,614.0	1,111.9	0.6	30.1	4,160.1
0.7	0.7	0.7	0.7	0.8	124.8	91.2	106.9	115.6	96.8
0.6	0.6	0.7	0.7	0.8	125.7	97.7	123.1	108.9	101.2
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	皆 減	—	—
0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	121.9	63.3	4.2	1,417.9	31.9
0.1	0.0	1.3	8.7	0.6	2.2	皆 減	皆 増	711.3	6.9
0.0	0.0	0.6	0.6	0.0	皆 増	皆 減	皆 増	105.0	1.4
0.1	0.0	0.7	8.1	0.6	1.9	皆 減	皆 増	1,275.3	7.3

3 資本勘定収支推移（税込）

収入

年度 科目	金額 (円)				構成比 (%)				対前年度比 (%)						
	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元
資本の収入	461,381,208	1,237,962,000	970,173,645	659,874,002	1,540,964,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	30.5	268.3	78.4	68.0	233.5
補助金	141,269,000	190,962,000	82,126,000	117,874,000	122,564,000	30.6	15.4	8.5	17.9	8.0	22.0	135.2	43.0	143.5	104.0
企業債	293,700,000	1,047,000,000	846,900,000	542,000,000	1,418,400,000	63.7	84.6	87.3	82.1	92.0	33.7	356.5	80.9	64.0	261.7
固定資産売却代金	26,412,208	0	41,147,645	2	0	5.7	0.0	4.2	0.0	0.0	皆増	皆減	皆増	0.0	皆減

支出

年度 科目	金額 (円)				構成比 (%)				対前年度比 (%)						
	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元
資本の支出	649,311,437	1,544,658,409	1,206,137,272	851,730,825	1,734,546,848	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	38.0	237.9	78.1	70.6	203.6
建設改良費	443,940,723	1,338,093,912	998,364,892	615,983,089	1,489,418,293	68.4	86.6	82.8	72.3	85.9	28.9	301.4	74.6	61.7	241.8
企業債償還金	106,628,618	107,822,401	109,030,284	137,005,640	146,386,459	16.4	7.0	9.0	16.1	8.4	101.1	101.1	101.1	125.7	106.8
船舶建造年賦支払金	98,742,096	98,742,096	98,742,096	98,742,096	98,742,096	15.2	6.4	8.2	11.6	5.7	142.0	100.0	100.0	100.0	100.0

4 損益計算比較

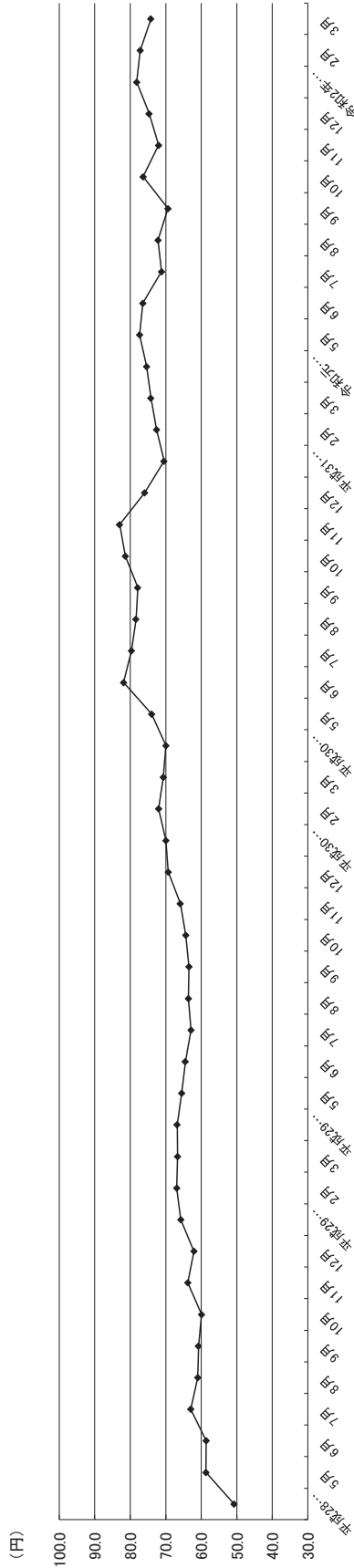
年度 項目	金額 (円)					対前年度比 (%)				
	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元
1 営業収益	1,927,266,624	2,006,582,007	2,038,660,402	2,056,076,896	2,039,300,648	85.1	104.1	101.6	100.9	99.2
2 営業費用	2,394,894,178	2,455,260,159	2,542,956,180	2,489,992,012	2,535,186,881	101.2	102.5	103.6	97.9	101.8
営業損益	△ 467,627,554	△ 448,678,152	△ 504,295,778	△ 433,915,116	△ 495,886,233	—	—	—	—	—
3 営業外収益	196,329,101	193,257,539	225,928,263	236,824,206	236,307,253	119.0	98.4	116.9	104.8	99.8
4 営業外費用	17,613,604	16,070,261	17,173,100	19,854,328	19,219,343	124.8	91.2	106.9	115.6	96.8
経常損益	△ 288,912,057	△ 271,490,874	△ 295,540,615	△ 216,945,238	△ 278,798,323	—	—	—	—	—
5 特別利益	152,664,251	26,986,521	232,394,392	30,968,815	23,614,436	177.8	17.7	861.1	13.3	76.3
6 特別損失	1,500,811	0	33,402,857	237,594,647	16,424,601	2.2	皆減	皆増	711.3	6.9
当年度純損益	△ 137,748,617	△ 244,504,353	△ 96,549,080	△ 423,571,070	△ 271,608,488	—	—	—	—	—

5 費用構成比較

区 分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率
船舶事業費	2,414,008,593	100.0	2,471,330,420	100.0	2,593,532,137	100.0	2,747,440,987	100.0	2,570,830,825	100.0
営業費用	2,394,894,178	99.2	2,455,260,159	99.3	2,542,956,180	98.0	2,489,992,012	90.6	2,535,186,881	98.6
人件費	1,155,933,357	47.9	1,184,537,168	47.9	1,219,617,272	47.0	1,159,121,763	42.2	1,198,904,030	46.6
動力費	228,570,181	9.5	245,644,074	9.9	268,083,246	10.3	304,082,597	11.0	294,160,138	11.5
修繕費	217,220,961	9.0	230,295,008	9.3	225,808,324	8.7	198,033,497	7.2	182,748,582	7.1
その他物件費	441,640,404	18.3	444,601,821	18.0	457,061,807	17.6	472,109,953	17.2	504,662,084	19.6
減価償却費	351,529,275	14.5	350,182,088	14.2	372,385,531	14.4	356,644,202	13.0	354,712,047	13.8
営業外費用	17,613,604	0.7	16,070,261	0.7	17,173,100	0.7	19,854,328	0.7	19,219,343	0.8
特別損失	1,500,811	0.1	0	0.0	33,402,857	1.3	237,594,647	8.7	16,424,601	0.6

【参考】A 重油購入価格の推移

(1) 購入単価の推移 (税抜)



(2) 年間消費量及び平均単価 (金額は税抜)

平成28年度			平成29年度			平成30年度			令和元年度					
月	単価(円)	消費量(ℓ)	金額(円)	単価(円)	消費量(ℓ)	金額(円)	単価(円)	消費量(ℓ)	金額(円)	単価(円)	消費量(ℓ)	金額(円)		
4月	50.8	317,000	15,863,940	66.8	269,000	17,765,944	70.0	264,000	18,279,970	75.4	302,000	22,541,876		
5月	58.7	354,000	20,512,649	65.5	357,000	23,113,957	74.0	376,000	27,540,679	77.4	329,000	25,215,753		
6月	58.6	313,000	18,103,919	64.5	321,000	20,460,540	81.9	338,000	27,425,929	76.5	335,000	25,374,093		
7月	63.0	346,000	21,548,667	62.9	355,000	22,067,401	79.7	279,000	22,032,797	71.2	339,000	23,884,528		
8月	61.0	364,000	21,949,175	63.6	374,000	23,517,565	78.4	422,000	32,779,325	72.2	363,000	25,948,228		
9月	60.8	324,000	19,454,219	63.5	256,000	16,063,809	77.9	310,000	23,915,229	69.4	303,000	20,800,902		
10月	59.9	308,000	18,219,529	64.4	381,000	24,249,210	81.4	363,000	29,276,589	76.4	385,000	29,123,785		
11月	63.8	355,000	22,379,830	65.9	362,000	23,581,272	83.0	298,000	24,509,349	72.0	289,000	19,164,156		
12月	62.1	317,000	19,444,780	69.3	318,000	21,795,719	76.0	318,000	23,926,319	74.7	315,000	23,291,100		
1月	65.8	275,000	17,886,630	70.0	319,000	22,087,559	70.5	316,000	22,037,840	78.2	318,000	24,626,516		
2月	66.9	300,000	19,842,000	72.0	332,000	23,651,680	72.6	301,000	21,623,840	77.2	315,000	24,078,600		
3月	66.7	376,000	24,794,069	70.7	362,000	25,318,873	74.2	339,000	24,896,159	74.2	349,000	25,630,560		
合計		3,949,000	239,999,407		4,006,000	263,673,529		3,924,000	298,244,025		3,922,000	289,680,097		
年度平均単価	60.775 円		65.820 円		76.005 円		年度平均単価	73.860 円						
対前年度比			対前年度比			対前年度比			対前年度比					
消費量	差(増減)	比率	消費量	差(増減)	比率	消費量	差(増減)	比率	消費量	差(増減)	比率	消費量	差(増減)	比率
	231,000 ℓ	106.21%		57,000 ℓ	101.44%		△ 82,000 ℓ	97.95%		△ 2,000 ℓ	99.95%		△ 2,000 ℓ	99.95%
平均単価	1,307 円	102.20%		5,045 円	108.30%		10,185 円	115.47%		△ 2,145 円	97.18%		△ 2,145 円	97.18%
金額	18,896,145 円	108.55%		23,674,122 円	109.86%		34,570,496 円	113.11%		△ 8,563,928 円	97.13%		△ 8,563,928 円	97.13%

※ 平成27年4月以降、各月の単価には地球環境対策税の上乗せ分0.50円を含むが、金額は定期航路に使用した分について0.50円を差し引いている。

※ 平成28年4月以降、各月の単価には地球環境対策税の上乗せ分0.76円を含むが、金額は定期航路に使用した分について0.76円を差し引いている。

6 貸借対照表比較 資 産 の 部

勘 定 科 目	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末
	(平成28年3月31日)	(平成29年3月31日)	(平成30年3月31日)
1 固 定 資 産			
(1) 有 形 固 定 資 産			
イ 船 舶 (帳簿原価)	8,145,815,344	8,145,815,344	7,386,876,178
減価償却累計額	4,316,621,858	4,624,530,567	4,202,826,509
残高 (帳簿価額)	3,829,193,486	3,521,284,777	3,184,049,669
ロ 土 地	714,597,368	714,597,368	714,597,368
ハ 建 物	413,221,180	449,275,777	1,629,922,482
減価償却累計額	223,867,889	231,483,555	244,048,574
残 高	189,353,291	217,792,222	1,385,873,908
ニ 構 築 物	988,909,503	1,722,367,196	1,768,191,889
減価償却累計額	745,939,090	731,592,442	767,703,903
残 高	242,970,413	990,774,754	1,000,487,986
ホ 接 岸 施 設	225,212,684	225,212,684	225,212,684
減価償却累計額	213,952,051	213,952,051	213,952,051
残 高	11,260,633	11,260,633	11,260,633
ヘ 機 械 及 び 装 置	343,160,352	564,848,749	711,263,363
減価償却累計額	314,094,878	317,334,944	328,672,064
残 高	29,065,474	247,513,805	382,591,299
ト 車 両 運 搬 具	14,302,672	14,302,672	14,302,672
減価償却累計額	11,591,499	12,002,339	12,298,161
残 高	2,711,173	2,300,333	2,004,511
チ 工 具、器 具 及 び 備 品	60,015,621	61,715,621	95,511,271
減価償却累計額	36,717,709	42,279,568	47,558,524
残 高	23,297,912	19,436,053	47,952,747
リ 建 設 仮 勘 定	571,447,392	779,467,294	280,019,914
有形固定資産合計	5,613,897,142	6,504,427,239	7,008,838,035
(2) 無 形 固 定 資 産			
イ 電 話 加 入 権	290,768	290,768	290,768
無形固定資産合計	290,768	290,768	290,768
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産			
イ そ の 他 投 資	150,000	150,000	150,000
投資その他の資産合計	150,000	150,000	150,000
固 定 資 産 合 計	5,614,337,910	6,504,868,007	7,009,278,803
2 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金	1,264,413,501	1,797,403,803	1,366,324,740
(2) 未 収 金	87,404,518	28,573,345	30,276,941
(3) 貯 蔵 品	34,895,684	35,336,263	26,190,569
(4) 保 管 預 り 有 価 証 券	3,000,000	3,000,000	3,000,000
(5) 前 払 金	0	51,462,800	0
流 動 資 産 合 計	1,389,713,703	1,915,776,211	1,425,792,250
3 繰 延 勘 定			
(1) 開 発 費	102,660	—	—
繰 延 勘 定 合 計	102,660	—	—
資 産 合 計	7,004,154,273	8,420,644,218	8,435,071,053

(単位：円)

平成30年度末 (平成31年3月31日)	令和元年度末 (令和2年3月31日)	対前年度末 (%)				
		平成27	平成28	平成29	平成30	令和元
7,386,876,178	7,386,876,178	94.3	100.0	90.7	100.0	100.0
4,445,928,892	4,688,784,275	96.5	107.1	90.9	105.8	105.5
2,940,947,286	2,698,091,903	92.0	92.0	90.4	92.4	91.7
714,597,368	714,597,368	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
1,339,696,947	1,484,974,825	100.0	108.7	362.8	82.2	110.8
92,084,663	134,458,754	105.0	103.4	105.4	37.7	146.0
1,247,612,284	1,350,516,071	94.7	115.0	636.3	90.0	108.2
1,652,187,237	2,855,918,954	99.9	174.2	102.7	93.4	172.9
703,180,831	610,228,103	103.1	98.1	104.9	91.6	86.8
949,006,406	2,245,690,851	91.2	407.8	101.0	94.9	236.6
225,212,684	506,003,034	100.0	100.0	100.0	100.0	224.7
213,952,051	213,952,051	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
11,260,633	292,050,983	100.0	100.0	100.0	100.0	2,593.6
529,401,015	941,803,202	100.0	164.6	125.9	74.4	177.9
179,060,026	197,010,702	101.3	101.0	103.6	54.5	110.0
350,340,989	744,792,500	87.4	851.6	154.6	91.6	212.6
14,336,660	14,336,660	107.2	100.0	100.0	100.2	100.0
12,593,963	12,905,075	94.7	103.5	102.5	102.4	102.5
1,742,697	1,431,585	245.9	84.8	87.1	86.9	82.1
80,953,624	90,380,252	112.9	102.8	154.8	84.8	111.6
41,336,928	50,511,085	112.3	115.1	112.5	86.9	122.2
39,616,696	39,869,167	113.8	83.4	246.7	82.6	100.6
827,978,487	0	344.5	136.4	35.9	295.7	皆減
7,083,102,846	8,087,040,428	100.7	115.9	107.8	101.1	114.2
290,768	290,768	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
290,768	290,768	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
150,000	150,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
150,000	150,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
7,083,543,614	8,087,481,196	100.7	115.9	107.8	101.1	114.2
1,032,023,372	1,725,907,592	121.2	142.2	76.0	75.5	167.2
46,279,640	97,834,672	27.6	32.7	106.0	152.9	211.4
23,921,777	22,719,588	98.1	101.3	74.1	91.3	95.0
3,000,000	3,000,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
0	0	皆減	皆増	皆減	—	—
1,105,224,789	1,849,461,852	99.2	137.9	74.4	77.5	167.3
—	—	50.0	皆減	—	—	—
—	—	50.0	皆減	—	—	—
8,188,768,403	9,936,943,048	100.4	120.2	100.2	97.1	121.3

負 債 の 部

勘 定 科 目	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末
	(平成28年3月31日)	(平成29年3月31日)	(平成30年3月31日)
4 固 定 負 債			
(1) 企 業 債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,788,741,806	2,726,711,522	3,436,605,882
ロ その他の企業債	0	0	0
企業債合計	1,788,741,806	2,726,711,522	3,436,605,882
(2) 引 当 金			
イ 退職給付引当金	305,067,980	369,590,000	390,210,816
ロ 修繕引当金	88,750,984	76,770,984	76,770,984
ハ 特別修繕引当金	3,000,000	17,300,000	31,600,000
引当金合計	396,818,964	463,660,984	498,581,800
(3) その他の固定負債			
イ 船舶建造年賦支払金	1,189,400,480	1,076,583,116	963,765,752
固定負債合計	3,374,961,250	4,266,955,622	4,898,953,434
5 流 動 負 債			
(1) 企 業 債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,822,401	109,030,284	137,005,640
ロ その他の企業債	0	0	0
企業債合計	107,822,401	109,030,284	137,005,640
(2) 未 払 金	130,724,685	853,533,090	345,793,378
(3) 預 り 金	9,598,239	8,922,623	4,169,229
(4) 前 受 金	2,620,000	3,005,000	3,150,000
(5) 引 当 金			
イ 賞与引当金	72,949,000	75,808,000	80,433,000
(6) 預り有価証券	3,000,000	3,000,000	3,000,000
(7) その他の流動負債			
イ 船舶建造年賦支払金	112,817,364	112,817,364	112,817,364
流動負債合計	439,531,689	1,166,116,361	686,368,611
6 繰 延 収 益			
(1) 長 期 前 受 金			
イ 国庫補助金	829,418,466	930,606,560	930,606,560
ロ 他会計補助金	543,684,976	621,496,923	703,622,923
ハ 船舶建造助成金	79,807,217	93,882,485	107,957,753
ニ その他の助成金	736,190	736,190	736,190
ホ 受贈財産評価額	0	0	0
長期前受金合計	1,453,646,849	1,646,722,158	1,742,923,426
(2) 収益化累計額			
イ 国庫補助金	△ 177,321,192	△ 218,265,179	△ 260,640,181
ロ 他会計補助金	△ 287,098,430	△ 382,242,768	△ 462,829,333
ハ 船舶建造助成金	△ 78,605,388	△ 93,133,388	△ 107,603,503
ニ その他の助成金	△ 218,647	△ 262,377	△ 306,110
ホ 受贈財産評価額	0	0	0
収益化累計額合計	△ 543,243,657	△ 693,903,712	△ 831,379,127
繰延収益合計	910,403,192	952,818,446	911,544,299
負 債 合 計	4,724,896,131	6,385,890,429	6,496,866,344

(単位：円)

平成30年度末 (平成31年3月31日)	令和元年度末 (令和2年3月31日)	対前年度末 (%)				
		平成27	平成28	平成29	平成30	令和元
3,840,361,732	5,119,265,491	111.6	152.4	126.0	111.7	133.3
74,557,691	66,387,266	—	—	—	皆 増	89.0
3,914,919,423	5,185,652,757	111.6	152.4	126.0	113.9	132.5
442,066,659	467,065,304	134.7	121.2	105.6	113.3	105.7
70,418,984	3,385,347	85.6	86.5	100.0	91.7	4.8
32,900,000	35,200,000	皆 増	576.7	182.7	104.1	107.0
545,385,643	505,650,651	120.2	116.8	107.5	109.4	92.7
850,948,388	738,131,024	91.3	90.5	89.5	88.3	86.7
5,311,253,454	6,429,434,432	104.3	126.4	114.8	108.4	121.1
138,244,150	139,496,241	101.1	101.1	125.7	100.9	100.9
8,142,309	8,170,425	—	—	—	皆 増	100.3
146,386,459	147,666,666	101.1	101.1	125.7	106.8	100.9
157,166,795	1,108,189,849	126.9	652.9	40.5	45.5	705.1
8,183,108	9,132,416	104.2	93.0	46.7	196.3	111.6
2,714,000	3,300,000	102.7	114.7	104.8	86.2	121.6
81,388,000	82,333,000	105.8	103.9	106.1	101.2	101.2
3,000,000	3,000,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
112,817,364	112,817,364	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
511,655,726	1,466,439,295	108.2	265.3	58.9	74.5	286.6
922,768,560	922,768,560	107.2	112.2	100.0	99.2	100.0
815,885,252	932,506,516	116.1	114.3	113.2	116.0	114.3
122,033,021	136,108,289	121.4	117.6	115.0	113.0	111.5
0	0	100.0	100.0	100.0	皆 減	—
700,000	700,000	—	—	—	皆 増	100.0
1,861,386,833	1,992,083,365	111.1	113.3	105.8	106.8	107.0
△ 300,626,283	△ 344,692,167	130.4	123.1	119.4	115.3	114.7
△ 587,856,195	△ 713,383,199	150.4	133.1	121.1	127.0	121.4
△ 121,678,771	△ 135,754,039	122.7	118.5	115.5	113.1	111.6
0	0	125.0	120.0	116.7	皆 減	—
0	△ 209,790	—	—	—	—	皆 減
△ 1,010,161,249	△ 1,194,039,195	138.9	127.7	119.8	121.5	118.2
851,225,584	798,044,170	99.2	104.7	95.7	93.4	93.8
6,674,134,764	8,693,917,897	103.6	135.2	101.7	102.7	130.3

資 本 の 部

勘 定 科 目	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末
	(平成28年3月31日)	(平成29年3月31日)	(平成30年3月31日)
7 資 本 金			
資 本 金 合 計	1,775,474,580	1,775,474,580	1,775,474,580
8 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 国 庫 補 助 金	56,097,000	56,097,000	56,097,000
ロ 県 補 助 金	126,144,000	126,144,000	126,144,000
ハ 受 贈 財 産 評 価 額	513,310	513,310	513,310
資 本 剰 余 金 合 計	182,754,310	182,754,310	182,754,310
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 減 債 積 立 金	3,000,000	3,000,000	0
ロ 建 設 改 良 積 立 金	266,500,000	218,572,000	67,107,108
ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	51,529,252	0	0
利 益 剰 余 金 合 計	321,029,252	221,572,000	67,107,108
(3) 欠 損 金			
イ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金	0	△ 145,047,101	△ 87,131,289
剰 余 金 合 計	503,783,562	259,279,209	162,730,129
資 本 合 計	2,279,258,142	2,034,753,789	1,938,204,709
負 債 資 本 合 計	7,004,154,273	8,420,644,218	8,435,071,053

(単位：円)

平成30年度末 (平成31年3月31日)	令和元年度末 (令和2年3月31日)	対前年度末 (%)				
		平成27	平成28	平成29	平成30	令和元
1,775,474,580	1,775,474,580	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
56,097,000	56,097,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
126,144,000	126,144,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
513,310	513,310	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
182,754,310	182,754,310	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
0	0	100.0	100.0	皆 減	—	—
0	0	100.0	82.0	30.7	皆 減	皆 減
0	0	27.2	皆 減	—	—	—
0	0	70.0	69.0	30.3	皆 減	皆 減
△ 443,595,251	△ 715,203,739	—	皆 増	60.1	509.1	161.2
△ 260,840,941	△ 532,449,429	78.5	51.5	62.8	—	—
1,514,633,639	1,243,025,151	94.3	89.3	95.3	78.1	82.1
8,188,768,403	9,936,943,048	100.4	120.2	100.2	97.1	121.3

7 企業経営分析表

(単位：％、ポイント)

区分	年度	算式	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	対前年度増減				
								平成27	平成28	平成29	平成30	令和元
1	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	316.18	164.29	207.73	216.01	126.12	△ 28.67	△ 151.89	43.44	8.28	△ 89.89
2	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金 + 剰余金 + 繰延収益}} \times 100$	176.02	217.73	245.96	299.41	396.24	8.83	41.71	28.23	53.45	96.83
3	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本合計 + 固定負債 + 繰延収益}} \times 100$	85.52	89.67	90.46	92.27	95.48	0.66	4.15	0.79	1.81	3.21
4	当座比率 (酸性試験比率)	$\frac{\text{現金預金 + (未収金 - 貸倒引当金)}}{\text{流動負債}} \times 100$	307.56	156.59	203.48	210.75	124.37	△ 27.38	△ 150.97	46.89	7.27	△ 86.38
5	負債比率	$\frac{\text{負債合計}}{\text{資本金 + 剰余金 + 繰延収益}} \times 100$	148.13	213.75	227.98	282.10	425.95	11.41	65.62	14.23	54.12	143.85
6	流動負債比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{資本金 + 剰余金 + 繰延収益}} \times 100$	13.78	39.03	24.09	21.63	71.85	1.60	25.25	△ 14.94	△ 2.46	50.22
7	固定負債比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{資本金 + 剰余金 + 繰延収益}} \times 100$	105.81	142.82	171.91	224.50	315.00	8.79	37.01	29.09	52.59	90.50

(単位：％、ポイント)

区分	年度	算式	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	対前年度増減				
								平成27	平成28	平成29	平成30	令和元
8	資本回転率	$\frac{\text{総収入}}{\text{資本合計}} \times 100$	99.87	109.44	128.83	153.43	184.97	△ 4.16	9.57	19.39	24.60	31.54
9	総資本利益率	$\frac{\text{当期純利益}}{\text{(期首負債資本合計 + 期末負債資本合計) / 2}} \times 100$	△ 1.97	△ 3.17	△ 1.15	△ 5.10	△ 3.00	△ 3.02	△ 1.20	2.02	△ 3.95	2.10
10	営業利益率	$\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収入}} \times 100$	△ 24.26	△ 22.36	△ 24.74	△ 21.10	△ 24.32	△ 19.72	1.90	△ 2.38	3.64	△ 3.22
11	総収支比率	$\frac{\text{総収入}}{\text{総費用}} \times 100$	94.29	90.11	96.28	84.58	89.43	△ 8.41	△ 4.18	6.17	△ 11.70	4.85
12	人件費比率	$\frac{\text{職員給与費用}}{\text{総費用}} \times 100$	46.86	46.91	46.08	41.91	45.71	△ 2.31	0.05	△ 0.83	△ 4.17	3.80
13	不良債務比率	$\frac{\text{流動負債 - 流動資産}}{\text{営業収益 - 受託工事収益}} \times 100$	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

8 企業債明細書

種類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	発行価額	利率 (年)	償還終期	備考
			当年度償還高	償還高累計					
建設改良費等の 財源に充てる ための企業債	桜島丸建造	227,200,000	19,311,320	147,203,290	79,996,710	227,200,000	1.400	令和6.3.1	財務省
	桜島丸建造	579,800,000	47,956,644	278,636,160	301,163,840	579,800,000	1.300	令和8.3.1	財務省
	第二桜島丸建造	871,200,000	70,976,186	141,598,818	729,601,182	871,200,000	0.500	令和12.3.1	財務省
	桜島港フェリー 施設整備事業	1,340,700,000	0	0	1,340,700,000	1,340,700,000	0.400	令和19.3.1	財務省
	桜島港フェリー 施設整備事業	846,900,000	0	0	846,900,000	846,900,000	0.300	令和20.3.1	財務省
	桜島港フェリー 施設整備事業	542,000,000	0	0	542,000,000	542,000,000	0.200	令和21.3.1	財務省
	桜島港フェリー 施設整備事業	1,418,400,000	0	0	1,418,400,000	1,418,400,000	0.100	令和22.3.31	財務省
	桜島港旧フェリー ターミナル解体	平成31.3.28	82,700,000	8,142,309	8,142,309	74,557,691	82,700,000	0.345	令和11.3.25
合計		5,908,900,000	146,386,459	575,580,577	5,333,319,423	5,908,900,000			

第 5 章 沿 革

1 桜島フェリーのあゆみ

年 月 日	出 来 事																									
昭和9年12月1日	●国より2万円を借り(当時の村税収入年間30,000円、船舶収入12,544円)部落船14隻を23,000円で買収し、その内老朽船や小型船を漸次とう汰して比較的大型船のみを残し発着時刻及び運賃を定め、統一ある運航を開始 当時の運賃：白浜－鹿児島 15銭 赤生原－鹿児島 10銭																									
昭和10年	●郵便物通送料 従来、上原伊佐彦氏が運送していたが、昭和9年西桜島村が交通事業を開始するに当たり、所有船2隻を村に売却したため、昭和10年6月21日通第4081号をもって郵便物通送について契約。昭和10年7月1日より実施																									
昭和11年	●鷹島丸を購入 G/T35.91 M SD58 定員107名 昭和8.3進水 ●溶岩道路開通：垂水－袴腰間																									
昭和12年	●えびす丸購入 G/T40.22 L 18.79 B3.84 D1.19 M SD10 定員71名 昭和6.8進水 9ノット																									
昭和14年10月28日	●袴腰港を起点とした船車連絡運輸を開始(袴腰－松浦間) 当時の袴腰－鹿児島間運賃 25銭																									
昭和15年5月10日	●鹿児島県知事宛 船賃願提出 昭和16年12月12日許可 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>使用船</th> <th>G/T</th> <th>定員</th> <th>ME</th> <th>速力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第一桜島丸</td> <td>16.48</td> <td>69</td> <td>SD32</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>第二桜島丸</td> <td>10.97</td> <td>40</td> <td>SD21</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>えびす丸</td> <td>40.22</td> <td>71</td> <td>SD10</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>八重丸</td> <td>4.99</td> <td></td> <td>SD12</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>月間運航回数：袴腰－鹿児島間 210回 各部落－鹿児島間 60回</p>	使用船	G/T	定員	ME	速力	第一桜島丸	16.48	69	SD32	8	第二桜島丸	10.97	40	SD21	7	えびす丸	40.22	71	SD10	9	八重丸	4.99		SD12	
使用船	G/T	定員	ME	速力																						
第一桜島丸	16.48	69	SD32	8																						
第二桜島丸	10.97	40	SD21	7																						
えびす丸	40.22	71	SD10	9																						
八重丸	4.99		SD12																							
昭和16年5月	●桜島丸(貨物自動車3台搭載可能)を建造 工事費9万円 建造地 熊本県天草郡御領村 松本三代松																									
昭和17年2月25日 昭和17年4月1日	●使用船：えびす丸・鷹島丸・桜島丸(桜島－鹿児島間) ●旅客運賃改定 30銭																									
昭和18年9月	●鹿児島・桜島港 自動車搭載用岸壁完成 着工：昭和16年11月 工事費：15万円 ※潮の干満により適宜移動して自動車を搭載できるよう岸壁の高さを数段階にする																									
昭和19年7月1日	●自動車航送開始 使用船：桜島丸																									
昭和20年	●第五姫戸丸購入 G/T34.36 L16.95 B3.73 D1.68 定員99名 M SD46 昭7.6進水																									
昭和20年3月9日	●旅客運賃改定 50銭																									
昭和21年1月1日	●旅客運賃改定 1円																									
昭和22年3月1日 昭和22年3月5日	●旅客運賃改定 2円 ●使用船：桜島丸・第五姫戸丸・八重丸 運航回数：1日12便なるも燃料規制により1日4回、月間120回																									
昭和22年9月8日	●旅客運賃改定 5円																									
昭和23年4月28日	●旅客運賃改定 15円 引続き 5月18日 26円に改定																									
昭和24年10月22日	●旅客定期航路事業免許申請																									

年 月 日	出 来 事
昭和 25 年 1 月 4 日	<ul style="list-style-type: none"> ●旅客定期航路事業免許（九州第 94 号） 使用船：櫻島丸・第二櫻島丸・第五姫戸丸 運航回数 <ul style="list-style-type: none"> 武一袴腰一鹿児島航路 1 日 6 回[櫻島丸・第五姫戸丸] 白浜一鹿児島航路 1 日 2 回[第二櫻島丸] 白浜一武航路 1 日 2 回[第二櫻島丸]
昭和 25 年 6 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> ●運航回数増 武一袴腰一鹿児島航路（1 日 8 回）
昭和 26 年 1 月 1 日 昭和 26 年 5 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> ●運航回数増 武一袴腰一鹿児島航路（1 日 12 回） ●第三櫻島丸建造 使用船舶変更 <ul style="list-style-type: none"> 武一袴腰一鹿児島航路[櫻島丸・第三櫻島丸・第五姫戸丸] 白浜一鹿児島航路[第二櫻島丸]、白浜一武航路 [第二櫻島丸]
昭和 26 年 10 月	<ul style="list-style-type: none"> ●ルース台風による被害 第一櫻島丸大破 第五姫戸丸沈没
昭和 27 年 7 月 21 日 昭和 27 年 9 月 15 日 昭和 27 年 10 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> ●事業計画変更（航路・使用船・発着時刻） ●使用船変更（船名・要目） ●運航回数増（1 日 13 回）発着時刻変更
昭和 28 年 9 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ●第五櫻島丸建造 自動車搭載可能台数 バス 4 台 使用船：第一、三、五、六櫻島丸
昭和 30 年 1 月 25 日 昭和 30 年 1 月 31 日 昭和 30 年 9 月 30 日	<ul style="list-style-type: none"> ●旅客運賃改定 30 円 ●発着時刻変更 ●発着時刻変更
昭和 31 年 5 月 1 日 昭和 31 年 11 月 26 日 昭和 31 年 1 月 16 日 昭和 31 年 4 月	<ul style="list-style-type: none"> ●発着時刻変更 ●発着時刻変更 ●免許番号変更 本省第 9113 号 ●各部落の個人所有貨客船 28 隻を村が総額 1,796 万円で買収し、使用出来る船舶は修理整備する
昭和 32 年 5 月 17 日 昭和 32 年 9 月 10 日 昭和 32 年 8 月 7 日	<ul style="list-style-type: none"> ●西桜島村各部落一鹿児島間・旅客不定期航路事業が許可される ●旅客定期航路事業（武一袴腰一鹿児島航路） 増便 13 回→14 回 ●桜島一周道路完成 自衛隊施工
昭和 33 年 5 月 8 日 昭和 33 年 10 月 1 日 昭和 33 年 10 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> ●武一袴腰一鹿児島航路の起点変更（武抜航） 袴腰一鹿児島航路となる ●発着時刻変更 ●使用船変更 <ul style="list-style-type: none"> 第三櫻島丸は自動車航送船に改造、旅客定員を 12 名とし、自動車専用船として不定期航路事業で運航することになり使用船より除く
昭和 34 年 12 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ●国鉄袴腰駅委託事務一乗車券販売 国鉄連絡運輸事務一荷物発送・連絡切符発売（六大都市及び九州全線） ●省営（国鉄）接続荷物中継、荷物配達作業請負事務（日本通運株式会社）
昭和 35 年 7 月 1 日 昭和 35 年 8 月 23 日	<ul style="list-style-type: none"> ●定期券運賃改定認可 ●船名変更 第六櫻島丸（旧第五姫戸丸）→第十櫻島丸 ●第六櫻島丸建造（104,000 千円） <ul style="list-style-type: none"> 大型バス 10 台積載可能 本格的な自動車航送船（鋼船）として就航
昭和 35 年 8 月 31 日	<ul style="list-style-type: none"> ●桜島・鹿児島両港に可動橋建設 建設費 7,618,527 円
昭和 36 年 3 月 31 日 昭和 36 年 9 月 24 日	<ul style="list-style-type: none"> ●発着時刻変更 ●発着時刻変更

年 月 日	出 来 事									
昭和 36 年 11 月 24 日	●発着時刻変更									
昭和 37 年 4 月 19 日 昭和 37 年 5 月 25 日	●発着時刻変更 ●旅客不定期航路事業の使用船より第十五櫻島丸を除く (本船は新島の中学生の桜島への通学用に使うため)									
昭和 37 年 11 月 15 日 昭和 37 年 11 月 17 日 昭和 37 年 12 月 14 日	●台風 28 号のため第一櫻島丸坐礁破損 ●国民宿舎さくらじま荘営業開始 ●水中翼船さくらじま購入 価格 14,300 千円 袴腰-鹿児島航路に朝 1 便就航 運賃 100 円 同船の航行区域を次の通り設定する 旅客不定期航路 (鹿児島港内周遊)									
	<table border="1"> <tr> <td>A コース</td> <td>袴腰-有村崎-鴨池沖-袴腰</td> <td>25km</td> </tr> <tr> <td>B コース</td> <td>袴腰-瀬戸崎-新島-三船-磯-袴腰</td> <td>40km</td> </tr> <tr> <td>C コース</td> <td>袴腰-有村-高須-指宿-知林-袴腰</td> <td>100km</td> </tr> </table>	A コース	袴腰-有村崎-鴨池沖-袴腰	25km	B コース	袴腰-瀬戸崎-新島-三船-磯-袴腰	40km	C コース	袴腰-有村-高須-指宿-知林-袴腰	100km
A コース	袴腰-有村崎-鴨池沖-袴腰	25km								
B コース	袴腰-瀬戸崎-新島-三船-磯-袴腰	40km								
C コース	袴腰-有村-高須-指宿-知林-袴腰	100km								
	G/T 9.19 L10.00 B2.60 D1.21 定員 13 名 M E275 35 節 昭 37.9 進水									
昭和 38 年 3 月 14 日 昭和 38 年 9 月 10 日 昭和 38 年 10 月 12 日	●第二櫻島丸購入 50,000 千円 国鉄宇高連絡船第二宇高丸を買収の上、改造 大型バス 8 台積載可能 ●第一櫻島丸修理完成 船首客室を車両甲板に改造し車両搭載台数を 8 台とする G/T110.82 L25.00 B7.31 D2.18 定員 90 名 M SD120 ●第十櫻島丸 老朽化のため、使用船より除く ●旅客不定期航路 (西桜島各部落-鹿児島) 使用船より第二十櫻島丸を除く (売却)									
昭和 39 年 8 月 昭和 39 年 10 月 17 日 昭和 39 年 11 月 26 日	●船名変更 第八櫻島丸→第二十櫻島丸 ●第八櫻島丸竣工 (123,000 千円) 大型バス 10 台積載可能 ●運航回数増 (1 日 14 回→1 日 23 回) 発着時刻変更									
昭和 40 年 4 月 昭和 40 年 6 月 1 日 昭和 40 年 12 月 8 日 昭和 40 年 12 月 10 日	●鹿児島港ターミナルビル (村負担額 10,000 千円) 接岸施設 (同 5,150 千円) 完成 ●自動車航送運賃改定【運賃推移表を参照】 ●第一櫻島丸売船 南国交通株 ●鹿児島港第 2 可動橋 (9,669 千円) 人道橋 (6,331 千円) 完成									
昭和 41 年 4 月 30 日 昭和 41 年 11 月 30 日 昭和 41 年 12 月 9 日	●第一櫻島丸竣工 (145,000 千円) 大型バス 10 台積載可能 運航回数増 (1 日 23 回→1 日 30 回) 発着時刻変更 ●桜島港第二可動橋 (13,186 千円) 完成 ●運航回数増 (1 日 30 回→1 日 45 回) 昭和 42.2.1 実施									
昭和 42 年 3 月 15 日 昭和 42 年 9 月 1 日 昭和 42 年 11 月 13 日	●第五櫻島丸売船 南国交通株 ●旅客不定期航路事業 (西桜島村各部落-鹿児島) ●運航回数増 (1 日 45 回→1 日 60 回) 昭和 42.11.20 実施 第五櫻島丸竣工 (166,500 千円) 大型バス 10 台積載可能									
昭和 43 年 4 月 1 日	●旅客定期航路事業 (黒神口-鹿児島航路) (九州第 566 号) を鹿児島市から譲受する ※九州海運局長認可 昭和 43 年 4 月 30 日 使用船: ひまわり 売船価格 2,550 千円 航路権価格 800 千円 G/T19.45 L14.94 B3.71 D1.40 定員 80 名 M D90 昭和 38.11 進水									

年 月 日	出 来 事
昭和 43 年 9 月 18 日	●旅客不定期航路事業（白浜・新島・浦之前）航路の開設 通学並びに夏季海水浴場旅客輸送の為 白浜・新島間 通学生は除く大人 30 円 使用船：第十五櫻島丸
昭和 43 年 11 月 19 日	●自動車航送特殊手荷物の割引制度実施
昭和 44 年 8 月 1 日	●水中翼船、旅客不定期航路事業（鹿児島港内周遊）の廃止
昭和 44 年 9 月 29 日	●第三櫻島丸竣工（182,680 千円） 大型バス 10 台積載可能
昭和 44 年 10 月 31 日	●桜島港ターミナルビル完成（115,076 千円）
昭和 44 年 11 月 10 日	●桜島港人道橋（13,500 千円） 歩道橋（14,500 千円）完成
昭和 45 年 3 月 3 日	●旅客定期航路事業（袴腰－鹿児島航路）のうち、水中翼船を廃止する
昭和 45 年 11 月 1 日	●旅客定期航路事業（袴腰－鹿児島航路） 免許番号変更：九州第 2028 号
昭和 47 年 10 月 10 日	●昭和 47.2.15 鹿児島港帝国倉庫を 75,500 千円で購入 昭和 47.10.10 倉庫解体土地整地を行いモータープールとして使用 整地費用：4,215 千円
昭和 47 年 10 月 12 日	●第十櫻島丸竣工（221,200 千円） 大型バス 10 台、乗用車 30 台積載可能
昭和 47 年 10 月 20 日	●桜島港二階積可動橋（33,000 千円） 人道橋（38,289 千円）完成 鹿児島港車道橋（15,000 千円）完成
昭和 47 年 11 月 1 日	●桜島－鹿児島航路 運航回数並びに発着時刻の変更（60 回→81 回）
昭和 47 年 11 月	●桜島港湾フェリー接岸壁完成（237,864 千円） 昭和 44 年から昭和 47 年までの継続事業
昭和 47 年 11 月 15 日	●旅客不定期航路事業（西桜島村各港－鹿児島航路）使用船舶変更 （新）第九、十六櫻島丸 2 隻運航
昭和 47 年 12 月 25 日	●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の使用船変更 予備船第二櫻島丸売船に伴い使用船から除外する 売船価格：4,300 千円
昭和 48 年 5 月 1 日	●名称変更：西桜島村を桜島町にする
昭和 48 年 10 月 26 日	●旅客不定期航路事業（桜島町各港－鹿児島航路） 使用船舶から第九、十六櫻島丸を除外し、同航路は事業休止となる
昭和 49 年 2 月 1 日	●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定（制度改正による）自動車航 送運賃制度の改正により、車種別長さの運賃制度から、車種にかかわらず車両 の長さによる運賃制度となる【運賃推移表を参照】
昭和 49 年 2 月 6 日	●旅客定期航路事業（黒神口－鹿児島航路） 発着時刻並びに運航回数の変更（減便）
昭和 49 年 2 月 8 日	●旅客不定期航路事業（白浜－新島－浦之前航路）の使用船変更 （新）第十五櫻島丸 （旧）第十三櫻島丸
昭和 49 年 4 月	●垂水フェリー（南海郵船）フェリー事業開始
昭和 49 年 5 月 20 日	●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路） 発着時刻並びに運航回数の変更（季節ダイヤの設定）
昭和 49 年 7 月 26 日	●旅客不定期航路事業（白浜－新島－浦之前航路）の事業廃止 新島に在住する小・中学生を桜島本島に輸送することを主目的としたもので、一 般旅客の輸送はほとんどなく赤字が続き、合理化計画の一つとして同航路を廃止 する。なお、小・中学生は黒神－鹿児島航路に振替える
昭和 49 年 8 月 20 日	●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 30 円→50 円に改定 定期券割引 (1) 通勤定期 600 円 (2) 通学定期 200 円

年 月 日	出 来 事												
	自動車航送運賃【運賃推移表を参照】												
昭和 50 年 11 月 1 日	●旅客定期運賃改定 通勤定期券 600 円→1,000 円に改定 通学定期券 200 円→300 円に改定												
昭和 50 年 12 月 1 日	●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の季節ダイヤ廃止												
昭和 51 年 3 月 26 日	●旅客定期航路事業（黒神口－鹿児島航路）の一部区間廃止 廃止航路：黒神口－各港－鹿児島間 なお、浦之前－新島航路は通学生の為に残す												
昭和 51 年 4 月 1 日	●（公営事業法の一部適用） 交通事業の財務に関し地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号。以下「法」という）の第 3 条から第 6 条まで第 17 条から第 35 条まで、第 40 条から第 41 条まで及び同法附則第 2 項から第 4 項までの規定を適用開始												
昭和 51 年 4 月 28 日	●旅客定期航路事業（浦之前－新島航路）の事業廃止。以降、行政機関（桜島町役場）によりスクールボートとして運航												
昭和 51 年 12 月 1 日	●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 50 円→60 円に改定 通勤定期券：1,000 円→1,200 円に改定 通学定期券：300 円→400 円に改定 自動車航送運賃【運賃推移表を参照】												
昭和 52 年 3 月	●第六櫻島丸竣工（390,100 千円） 大型バス 10 台、乗用車 30 台積載可能												
昭和 52 年 4 月	●料金徴収にケント方式を導入												
昭和 52 年 4 月 1 日	●鹿児島港車両誘導業務委託開始												
昭和 52 年 7 月 18 日	●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の使用船舶変更 予備船第六櫻島丸売船に伴い、使用船から除外する												
昭和 52 年 7 月 31 日	●旧第六櫻島丸売船 長崎県(株)清水商会 売船価格：14,000 千円 新船を第六櫻島丸と命名した事により旧第六櫻島丸を予備船に編入する												
昭和 53 年 6 月 27 日	●旅客不定期航路事業（鹿児島湾内周遊航路）の事業免許 事業内容／納涼船観光事業（昭和 53 年 7 月 8 日運航開始） 運航期間／毎年 7 月から 8 月まで（但し、お盆期間は除く） <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>航 路</th> <th>運賃</th> <th>距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A コース（鹿児島本港－喜入沖）</td> <td>600 円</td> <td>40km</td> </tr> <tr> <td>B コース（鹿児島本港－海潟沖）</td> <td>600 円</td> <td>40km</td> </tr> <tr> <td>C コース（鹿児島本港－新島沖）</td> <td>600 円</td> <td>40km</td> </tr> </tbody> </table>	航 路	運賃	距離	A コース（鹿児島本港－喜入沖）	600 円	40km	B コース（鹿児島本港－海潟沖）	600 円	40km	C コース（鹿児島本港－新島沖）	600 円	40km
航 路	運賃	距離											
A コース（鹿児島本港－喜入沖）	600 円	40km											
B コース（鹿児島本港－海潟沖）	600 円	40km											
C コース（鹿児島本港－新島沖）	600 円	40km											
昭和 54 年 2 月 6 日	●旅客不定期航路事業（鹿児島湾内周遊航路）の事業計画変更 運航期間の変更 （新）年間随時運航（貸切船運航を含む） （旧）毎年 7 月から 8 月まで（但し、お盆期間は除く）												
昭和 54 年 5 月 31 日	●旅客不定期航路事業（桜島町各港－鹿児島航路）の事業廃止												
昭和 54 年 12 月	●第八櫻島丸竣工（446,000 千円） 大型バス 10 台、乗用車 30 台積載可能												
昭和 55 年 7 月 11 日	●旅客不定期航路事業（運賃改定） <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>納涼船運賃</th> <th>大人</th> <th>小人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>昭和 53 年 7 月 8 日（旧運賃）</td> <td>600 円</td> <td>300 円</td> </tr> <tr> <td>昭和 55 年 7 月 11 日（新運賃）</td> <td>800 円</td> <td>400 円</td> </tr> </tbody> </table>	納涼船運賃	大人	小人	昭和 53 年 7 月 8 日（旧運賃）	600 円	300 円	昭和 55 年 7 月 11 日（新運賃）	800 円	400 円			
納涼船運賃	大人	小人											
昭和 53 年 7 月 8 日（旧運賃）	600 円	300 円											
昭和 55 年 7 月 11 日（新運賃）	800 円	400 円											

年 月 日	出 来 事
昭和 56 年 8 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> ●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 60 円→100 円、小人 30 円→50 円に改定 通勤定期券：1,200 円→2,000 円に改定 通学定期券：400 円→650 円に改定 自動車航送運賃【運賃推移表を参照】
昭和 59 年 1 月 20 日 昭和 59 年 4 月 1 日 昭和 59 年 5 月	<ul style="list-style-type: none"> ●24 時間（昼夜）運航の事業計画変更認可 運航回数 7 往復増便及び発着時刻変更 ●24 時間（昼夜）運航開始（162 便→176 便） 鹿児島港午後 10 時 30 分、桜島港午後 11 時 00 分より ●桜島港車両誘導業務委託開始 ●桜島フェリー 50 周年記念式典
昭和 60 年 1 月～12 月 （年間）	<ul style="list-style-type: none"> ●昭和 35 年以來の記録的噴火、降灰噴火回数 537 回 爆発回数 474 回 鹿児島市降灰量 15,908 g / m²
昭和 62 年 11 月 14 日 昭和 62 年 11 月 20 日 昭和 62 年 12 月 10 日	<ul style="list-style-type: none"> ●桜島港第 1 可動橋を二階積用可動橋に建設、完成。建造費：98,000 千円 ●櫻島丸（総トン数 498 t・1 層積み）竣工 林兼船渠㈱ 建造費：332,720 千円 ●第一櫻島丸売船 城山観光㈱ 売船価格：25,000 千円
昭和 63 年 12 月 15 日	<ul style="list-style-type: none"> ●発着時刻の変更 176 便中における両港発 6 時 45 分のダイヤ調整
平成元年 4 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ●消費税導入に伴う一般旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：消費税転嫁せず 自動車航送運賃【運賃推移表を参照】自動二輪車運賃：240 円→250 円に改定 ●消費税導入にともなう旅客不定期航路（鹿児島湾内周遊航路）の運賃改定 大人：800 円→820 円、小人：400 円→410 円に改定
平成 2 年 3 月 20 日 平成 2 年 6 月 28 日	<ul style="list-style-type: none"> ●第五櫻島丸（総トン数 575 t・1 層積み）竣工 林兼船渠㈱ 建造費：488,426 千円 ●旧第五櫻島丸売船 大和海事貿易事務所（インドネシア向け） 売船価格：9,800 千円
平成 4 年 2 月 3 日 平成 4 年 3 月 31 日 平成 4 年 4 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ●第十三櫻島丸（総トン数 699 t・1 層積み）竣工 讃岐造船㈱ 建造費：761,685 千円 ●第三櫻島丸売船 東京フレighting㈱（インドネシア向け） 売船価格：15,500 千円 ●一般旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 100 円→130 円、小人 50 円→70 円に改定 通勤定期券：2,700 円→3,510 円に改定 通学定期券：900 円→1,170 円に改定 通学定期券（小人）：450 円→590 円に改定 自動車航送運賃【運賃推移表を参照】 手荷物運賃 自転車 80 円→100 円に改定 原付（125cc まで）160 円→200 円に改定 自動二輪車（750cc 未満）250 円→300 円に改定 自動二輪車（750cc 以上）250 円→400 円に改定 ※上記手荷物運賃（自転車・単車）の定期券設定 （片道 1 回運送する運賃を 60 倍したものを 4 割引）

年 月 日	出 来 事														
平成4年4月1日	●旅客不定期航路事業（鹿児島湾内周遊航路）の運賃改定 大人820円→1,000円、小人410円→500円に改定														
平成4年6月～8月	●国道220号線の垂水小浜地区での集中豪雨などによる全面通行止の為、大幅輸送減となる（8月12日より連続6日間の全面通行止）														
平成4年8月31日	●桜島港ターミナルロータリー建設 総工事費：26,586千円														
平成4年9月30日	●桜島港人車道橋塗装工事 総工事費：57,680千円														
平成5年3月20日	●船舶備品倉庫北岸壁に完成 鉄筋コンクリート造：92,416㎡ 総工事費：22,632千円														
平成5年9月3日 ～14日	●国道220号線の垂水小浜地区で連続12日間におよぶ全面通行止となり深刻な影響を受ける。この年、延べ30日の通行止となる														
平成5年9月30日	●桜島港ターミナルビル全面改修完成 エスカレーター2基設置 総工事費：337,694千円														
平成6年4月1日	●一般旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：大人130円→150円、小人70円→80円に改定 通勤定期券：3,510円→4,050円に改定 通学定期券：1,170円→1,350円、小人590円→680円に改定														
平成6年7月17日	●深夜運航10周年記念事業 10年間の輸送量 【旅客】1,772,326人 【車両】691,427台														
平成6年9月3日	●初の女性船員誕生 ●交通事業創業60周年記念イベント 「錦江湾還暦クルージング」参加者517名														
平成6年12月27日	●交通事業創業60周年記念イベント 「フェリー利用感謝ゴルフコンペ」参加者227名 ●ターミナル構内に「フェリー創立60周年記念公園」建設 総工事費：8,755千円														
平成7年1月20日	●第十五桜島丸（総トン数1,134t・2層積み）竣工 林兼船渠㈱ 建造費：947,600千円 「愛称チェリークイーン」														
平成7年1月27日	●桜島フェリー60周年記念式典														
平成7年3月	●第十桜島丸売船 売船価格：40,100千円														
平成8年11月	●回数自動車航送運賃の改定（6枚綴回数券）														
平成8年11月13日	●桜島港北側駐車場舗装整備工事 総工事費：26,471千円														
平成9年4月1日	●自動車航送運賃改定【運賃推移表を参照】														
平成9年7月1日	●旅客不定期航路事業（鹿児島湾内周遊）の船舶使用料改定														
	<table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="2">2層積船舶</td> <td>納涼船運航 期間内</td> <td>472,500円</td> <td>500人×1,000円×90% ×消費税5%</td> </tr> <tr> <td>〃 期間外</td> <td>425,250円</td> <td>(500人×1,000円×90%) ×90%×消費税5%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">1層積船舶</td> <td>納涼船運航 期間内</td> <td>378,000円</td> <td>400人×1,000円×90% ×消費税5%</td> </tr> <tr> <td>〃 期間外</td> <td>340,200円</td> <td>(400人×1,000円×90%) ×90%×消費税5%</td> </tr> </tbody> </table>	2層積船舶	納涼船運航 期間内	472,500円	500人×1,000円×90% ×消費税5%	〃 期間外	425,250円	(500人×1,000円×90%) ×90%×消費税5%	1層積船舶	納涼船運航 期間内	378,000円	400人×1,000円×90% ×消費税5%	〃 期間外	340,200円	(400人×1,000円×90%) ×90%×消費税5%
2層積船舶	納涼船運航 期間内		472,500円	500人×1,000円×90% ×消費税5%											
	〃 期間外	425,250円	(500人×1,000円×90%) ×90%×消費税5%												
1層積船舶	納涼船運航 期間内	378,000円	400人×1,000円×90% ×消費税5%												
	〃 期間外	340,200円	(400人×1,000円×90%) ×90%×消費税5%												

年 月 日	出 来 事
平成 10 年 4 月	●鹿児島港人・可動橋竣工 総工事費：477,035 千円 鹿児島港桜島棧橋全面移転
平成 11 年 1 月 25 日	●第十六櫻島丸（総トン数 997 t・2 層積み）竣工 讃岐造船㈱ 建造費：1,071,912 千円 「愛称 ドルフィンライナー」
平成 11 年 3 月 20 日	●第六櫻島丸売船 ㈱リオグランデ（フィリピン向け） 売船価格：36,000 千円
平成 11 年 7 月 25 日	●鹿児島港人道橋安全対策工事 総工事費：2,447 千円
平成 11 年 10 月	●料金徴収精算事務電算機器・同システム開発
平成 12 年 6 月	●コンビニエンスストアチケット割引制度（旅客・車両）の導入
平成 12 年 7 月 10 日	●鹿児島港第三人道橋竣工 総工事費：72,566 千円
平成 12 年 9 月 29 日	●公共駐車場整備工事 総工事費：46,157 千円
平成 13 年 2 月 21 日	●第十五櫻島丸設備改造 総工事費：6,091 千円
平成 13 年 2 月 26 日	●鹿児島港立体駐車場建設 総工事費：56,307 千円 鉄骨ラーメン構造一層二段自走式 669.06 m ² 収容可能台数 70 台
平成 13 年 12 月 11 日	●桜島港人道橋屋根取付工事 総工事費：3,045 千円
平成 13 年 12 月 26 日	●桜島港ターミナルビル高齢者対策改修 総工事費：25,828 千円 エレベータ設置
平成 15 年 2 月 10 日	●第十八櫻島丸（総トン数 1,279 t・2 層積み）竣工 [バリアフリー基準適応船、船内にエレベータ設置、 客室段差解消、身障者用トイレ、点字案内、車椅子移動可能] 長栄造船㈱ 建造費：1,044,435 千円 「愛称 プリンセスマリン」
平成 15 年 3 月 15 日	●第八櫻島丸売船 ㈱清水商会（シンガポール向け） 売船価格：38,325 千円
平成 15 年 6 月 20 日	●桜島港人道橋滑止舗装工事 総工事費：1,187 千円
平成 16 年 8 月 21 日	●長洲剛桜島オールナイトコンサート（7 万人）
平成 16 年 8 月 30 日	●桜島フェリー就航 70 周年モニュメント除幕
平成 16 年 11 月 1 日	●鹿児島市、吉田町、桜島町、喜入町、松元町、郡山町の合併 ●鹿児島市の 4 番目の公営企業として事業開始（地方公営企業法の全部を適用）
平成 17 年 1 月	●船舶部WANの構築
平成 17 年 4 月 1 日	●カゴシマシティビュー 1 日パスポート所持者に対する割引の設定
平成 17 年 7 月 20 日	●夏休みチャレンジパス所持者に対する割引の設定
平成 17 年 8 月 3 日	●第 1 回船舶モニター会議
平成 17 年 10 月	●一般旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の基準航路の見直し（試行）
平成 17 年 12 月 1 日	●第 1 回船舶事業経営審議会
平成 18 年 1 月 28 日	●桜島大根展示&重量当てクイズ実施（第 1 回目）
平成 18 年 4 月 1 日	●一般旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の基準航路の見直し（本格実施） ●財務会計システムの供用開始 ●桜島港車両料金所運賃収納業務の夜間部分の委託 ●鹿児島港乗船券発売所の営業時間拡大（嘱託職員対応） ●コンビニエンスストアチケット割引率の見直し（10%⇒5%）
平成 18 年 6 月 1 日	●船舶乗務嘱託員（深夜・OB嘱託員除く）の採用開始
平成 18 年 6 月 14 日	●納涼船に係るファミリー乗船旅客運賃・団体旅客運賃の設定及び高齢者割引の設定
平成 19 年 3 月 1 日	●桜島港駐車場の有料化（100 円／日）
平成 19 年 4 月 1 日	●ICカードシステムの供用開始（旅客運賃）

年 月 日	出 来 事
平成 19 年 4 月 1 日 平成 19 年 7 月 21 日	<ul style="list-style-type: none"> ● 桜島港車両料金所運賃収納業務の昼間部分の委託（第三ゲートは直営） ● SUNQバス全九州所有者に対する割引の設定
平成 20 年 1 月 6 日 平成 20 年 4 月 1 日 平成 20 年 6 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ● 「篤姫館」入館者に対する割引の設定 ● 料金徴収・精算事務・車両台数管理システムの導入 ● 桜島港車両料金所運賃収納業務の全部委託 ● コンビニマイカー往復割引の導入（割引率 10%） ● ICカードシステムでの敬老パスの自動引き落とし開始 ● SUNQバス全九州への参加
平成 20 年 8 月 平成 20 年 10 月 平成 20 年 11 月 11 日	<ul style="list-style-type: none"> ● 観光案内等を掲載した職員用携帯ハンドブック「潮風とともに」の発行 ● 桜島フェリー初のオリジナルパンフレット「桜島観光ガイド」の発行 ● 安全管理システムマニュアルの運用開始
平成 21 年 3 月 19 日 平成 21 年 4 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ● 国土交通省より、船舶の安全運航と海洋の汚染防止のための体制を確立した事業所として、任意ISMコードの「適合認定書」の交付を受ける ● 鹿児島県公共交通総合案内システム「交通ナビかごしま」への参加
平成 22 年 1 月 平成 22 年 1 月 26 日 平成 22 年 3 月 平成 22 年 4 月 1 日 平成 22 年 4 月 平成 22 年 4 月 27 日 平成 22 年 5、6 月 (10、11 月にも実施) 平成 22 年 7 月 1 日 平成 22 年 9 月 27 日	<ul style="list-style-type: none"> ● 桜島昭和火口の噴火活動活発化（同年の噴火回数が過去最高の 1026 回を記録） ● 国土交通省より、船舶の安全運航維持のための業務体制・作業環境が確立され、安全管理技術の継続的な改善が確実に実施されている船舶として、第十八桜島丸が、任意ISMコードの「船舶安全管理認定書」の交付を受ける ● 桜島港施設整備基本計画案を作成（同年 4 月 28 日に議会報告及び公表） ● 運航ダイヤの改正（176 便→172 便） 早朝の時間帯の増便（2 便増）、一部時間帯の運航間隔の見直し（6 便減） ● 宮崎県において口蹄疫が発生（8 月末に終息宣言） ● 第十五桜島丸が任意ISMコードの「船舶安全管理認定書」の交付を受ける ● よりみちクルーズ船の試験運航実施 運航回数：10 回（12 便） 運航実績：旅客 3,740 人、車両 225 台 ● 第 1 回桜島港フェリー施設整備検討委員会及び幹事会の開催 桜島港施設整備基本計画案の説明、議会からの要望等の説明 ● 第十六桜島丸が任意ISMコードの「船舶安全管理認定書」の交付を受ける
平成 23 年 1 月 平成 23 年 1 月 27 日 平成 23 年 2 月 17 日 平成 23 年 2 月 18 日	<ul style="list-style-type: none"> ● 霧島の新燃岳の火山活動が活発化 ● 第 2 回桜島港フェリー施設整備検討委員会幹事会の開催 施設整備に関する調査結果の報告、建築計画案の説明 ● 桜島丸（総トン数 1,330 t・2 層積み）竣工 [概要] 建造：中谷造船㈱ 建造費：2,488,500 千円 「愛称：サクラエンジェル」 [特徴] ・電気推進システムやポッド式二重反転プロペラの採用により、二酸化炭素や窒素酸化物の排出量、燃料消費量、振動、騒音を低減 ・エレベータを 1 階から 4 階展望デッキまで設置、客室に子供・高齢者用のオープンスペース設置、客室ドア全自動化等（バリアフリー基準適合船） ・スーパーエコシップの旅客船では国内最大 ● 桜島港フェリーターミナルビルリニューアル [概要] ・2 階床面張替、2 階天井・壁面塗替、2 階天井 LED 取付、外壁洗浄等 ・総事業費：16,992 千円

年 月 日	出 来 事
平成 23 年 3 月 4 日	●桜島丸（サクラエンジェル）竣工式典等を開催
平成 23 年 3 月 10 日	●よりみちクルーズ船の本格運航開始（12 月 29 日～1 月 3 日を除く毎日運航） ●桜島丸（サクラエンジェル）就航開始 ●運航ダイヤの改正（172 便→166 便） ・午前及び夕方の運航間隔の拡大（7 便減） ・「よりみちクルーズ船」の運航ダイヤを設定（1 便増）
平成 23 年 3 月 11 日	●東日本大震災発生。1 日半欠航
平成 23 年 3 月 12 日	●九州新幹線全線開業
平成 23 年 4 月 1 日	●船舶内全面禁煙（船舶リニューアル事業で喫煙室を撤去し、授乳室等を設置）
平成 23 年 8 月 9 日	●櫻島丸売船 （株）ノーテックジャパン（インドネシア向け） 売船価格：130,000 千円
平成 23 年 9 月 8 日	●新船建造検討委員会を設置（第五櫻島丸代替船）
平成 23 年 10 月 5 日	●桜島港施設整備計画を策定
平成 23 年 10 月 18 日	●サクラジマアイランドビュー運行開始 ●鹿児島市営バス・電車・フェリー共通利用券（キュート）販売開始
平成 23 年 11 月 25 日	●電気推進船「スーパーエコシップ」建造による環境保全及び、バリアフリー仕様 船導入により、「九州運輸局環境保全及び交通バリアフリー等関係表彰」受賞
平成 23 年 12 月 2 日	●桜島丸が任意 I S Mコードの「船舶安全管理認定書」の交付を受ける
平成 24 年 2 月 2 日	●第 1 回新船建造検討委員会の開催（新船建造の概要について説明）
平成 24 年 3 月 16 日	●「霧島錦江湾国立公園」誕生
平成 24 年 4 月 1 日	●局制導入（船舶部→船舶局） ●よりみちクルーズ船の運航を年中無休とする
平成 24 年 4 月 5 日	●手を振るお出迎え事業開始
平成 24 年 6 月 6 日	●第 2 回新船建造検討委員会の開催 （新船建造に関するアイデア募集の結果内容について報告）
平成 24 年 7 月 10 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船プレ運航実施 ※報道・市議会・旅行業関係者などを招待 乗船者数：210 人 ※9 月 29 日、10 月 27 日も実施 一般市民が対象 乗船者数：406 人
平成 24 年 7 月 13 日	●桜島フェリーマスコットキャラクター「サクラエンジェルちゃん」着ぐるみお披露目
平成 24 年 8 月 1 日	●イルカはいるかな事業開始
平成 24 年 9 月 20 日	●新船建造基本設計業務委託
平成 24 年 12 月 27 日	●船舶離着岸訓練実施（第十六櫻島丸 藤野港）
平成 25 年 2 月 8 日	●第 3 回新船建造検討委員会の開催（新船建造に関する基本設計について報告）
平成 25 年 3 月 27 日	●鹿児島市船舶事業経営計画（平成 25～34 年度）を策定
平成 25 年 4 月 1 日	●よりみちクルーズ船における「ファミリー割引乗船券」の発売開始
平成 25 年 5 月 7 日	●桜島港公有水面埋立にかかる環境調査開始
平成 25 年 7 月 10 日	●運輸安全マネジメント評価受検（～11 日）
平成 25 年 7 月 20 日	●国際火山学地球内部化学協会 2013 年学術総会（IAVCEI（ヤブセイ））が鹿児島市 で開催（～24 日）
平成 25 年 9 月 14 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船正式運航開始（計 8 回運航）
平成 25 年 9 月 24 日	●桜島・錦江湾がジオパークに認定
平成 25 年 10 月 15 日	●避難港での離着岸訓練を時期を分けて全船実施（～12 月 2 日）
平成 25 年 11 月 19 日	●よりみちクルーズ船乗船者 5 万人達成

年 月 日	出 来 事
平成 25 年 12 月 24 日	●船窓から見える景観案内事業実施
平成 26 年 1 月 12 日	●桜島大正噴火「防災」100 年式典
平成 26 年 4 月 1 日	●一般旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 150 円→160 円に改定。 通勤定期券：4,050 円→4,320 円に改定 通学定期券：1,350 円→1,440 円に改定 通学定期券（小人）：680 円→720 円に改定 自動車航送運賃【運賃推移表】を参照 手荷物運賃 自転車：100 円→110 円に改定 原付（125cc まで）：200 円→220 円に改定 自動二輪車（750cc 未満）：310 円→330 円に改定 自動二輪車（750cc 以上）：410 円→440 円に改定
平成 26 年 5 月 10 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船春季運航実施（5 月 17 日も実施）
平成 26 年 7 月 30 日	●運輸安全マネジメント評価受検（～31 日）
平成 26 年 8 月 1 日	●交通局とのオリジナルグッズ相互販売実施
平成 26 年 9 月 13 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航実施 計 8 回（～11 月 8 日）
平成 26 年 9 月 24 日	●避難港での離着岸訓練を時期を分けて実施（～12 月 2 日）
平成 26 年 11 月 25 日	●船舶事業 80 周年記念パネル展（本庁、各支所、イオンモール鹿児島にて開催～3/21 まで）
平成 26 年 11 月 29 日	●よりみちクルーズ船上セミナー運航実施 計 10 回（～2 月 14 日）
平成 26 年 12 月 21 日	●東九州自動車道 - 大隅縦貫道 鹿屋まで開通
平成 27 年 2 月 6 日	●桜島フェリー公式 Facebook 開設
平成 27 年 3 月 19 日	●第二桜島丸（総トン数 1,404 t ・ 2 層積み）竣工 [概要] 建造：前畑造船（株）建造費：1,974,000 千円 「愛称：サクラフェアリー」
平成 27 年 3 月 20 日	●桜島フェリーホームページをリニューアル
平成 27 年 3 月 26 日	●船舶事業 80 周年記念及び第二桜島丸竣工式典開催（於：第二桜島丸船内）
平成 27 年 4 月 1 日	●第二桜島丸（サクラフェアリー）就航開始 ●運航ダイヤの改定（166 便→140 便） ・運航体制の見直し（26 便減）
平成 27 年 4 月 11 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船春季運航実施（～5 月 16 日 計 4 回）
平成 27 年 7 月 9 日	●第五桜島丸売船 (株)清水商会（フィリピン向け） 売船価格：145,800 千円
平成 27 年 8 月 15 日	●鹿児島地方気象台が桜島火山の噴火警戒レベルをレベル 4（避難準備）に引き上げ（9/1 レベル 3（入山規制）に引下げ） [対応] 8/16～8/26 よりみちクルーズ船 運航中止（11 日間） 8/16～8/31 桜島納涼観光船 運航中止（42 日間⇒26 日間）
平成 27 年 9 月 6 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航実施（～11 月 7 日 計 8 回）
平成 27 年 10 月 18 日	●ロングクルーズ（ハロウィーン・ミステリークルーズ）運航
平成 27 年 11 月 28 日	●よりみちクルーズ船上セミナー運航実施 計 10 回（～2 月 13 日）
平成 27 年 12 月 1 日	●運航ダイヤの改定（便数変更なし） ・原則 15 分の運航間隔

年 月 日	出 来 事
平成 28 年 3 月 26 日	●ロングクルーズ（サクラ・ナイトクルーズ）運航
平成 28 年 4 月 14 日	●熊本地震発生
平成 28 年 4 月 17 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船春期運航実施（～5 月 29 日 計 4 回）
平成 28 年 6 月 1 日	●バスフロート船 適用開始
平成 28 年 10 月 9 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航実施（～10 月 30 日 計 4 回）
平成 28 年 10 月 15 日	●ロングクルーズ（ハロウィーン・ファミリークルーズ）運航
平成 28 年 10 月 29 日	●ロングクルーズ（ハロウィーン・ナイトクルーズ）運航
平成 28 年 11 月 16 日	●中国 SNS 微博（ウェイボー）開設（観光交流局、総務局と連携）
平成 28 年 11 月 21 日	●よりみちクルーズ船乗船者 10 万人達成
平成 28 年 12 月 3 日	●よりみちクルーズ船上セミナー運航実施 計 10 回（～2 月 11 日）
平成 28 年 12 月 26 日	●桜島港 第 2 ポンプ室完成（油圧ポンプ室、非常用発電機室、倉庫） （RC 造 2 階建、床面積：108.68 m ² 、工事価格：16,442 千円）
平成 29 年 3 月 24 日	●桜島港 第四バース乗降施設完成 （鋼橋 車道橋固定部・可動部、人道橋固定部・可動部 設備 各種シリンダー、油圧ユニット、非常用発電機等 工事価格：1,140,208 千円）
平成 29 年 4 月 1 日	●定期航路 5 隻体制での運航開始
平成 29 年 4 月	●よりみちクルーズ小学生体験パスポート配付 （対象：鹿児島市内の小中学生約 37,000 人）
平成 29 年 5 月 14 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船春期運航実施（～5 月 28 日 計 3 回）
平成 29 年 5 月 26 日	●第十三櫻島丸売船 和気海運商事（株）（フィリピン向け） 売船価格：287,280 千円
平成 29 年 7 月 29 日	●よりみちクルーズ船上セミナー（夏休みジオ・キッズ講座）実施 （8 月 12 日、8 月 26 日 計 3 回）
平成 29 年 8 月	●桜島納涼観光船の 8 月限定運航開始（5 隻体制のため）
平成 29 年 9 月	●船舶検査機関の給油対応に係る運航調整ダイヤ実施（～3 月 計 5 回、のべ 69 日間、▲414 便）
平成 29 年 10 月 12 日	●桜島フェリー公式 L I N E @ 開設
平成 29 年 10 月 15 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航実施（10/22、10/29 は台風接近の為中止）
平成 29 年 10 月 21 日	●ロングクルーズ（ハロウィン・ファミリークルーズ）運航
平成 29 年 11 月 20 日	●ロングクルーズ（錦江湾屋台船）運航…平日（月曜日）
平成 30 年 1 月 31 日	●桜島港新フェリーターミナルビル完成 （RC 造 3 階建（一部 4 階）、床面積：2,924.79 m ² 、多目的ホール コミュニティスペース、飲食コーナー、売店、待合所、展望スペース エレベーター、エスカレーター、多目的トイレ、工事価格：1,278,966 千円）
平成 30 年 3 月 9 日	●鹿児島市船舶事業経営計画（平成 25 年度～34 年度）の見直し
平成 30 年 3 月 19 日	●桜島港新フェリーターミナルビル供用開始
平成 30 年 3 月 23 日	●桜島港新フェリーターミナルビル供用開始記念セレモニー・完成記念式典
平成 30 年 5 月 13 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船春期運航実施（～5 月 27 日 計 3 回）
平成 30 年 9 月 1 日	●運航ダイヤの改定（140 便⇒130 便） 12 時～15 時台 一時間当たり 4 便⇒3 便へ 20 時台 〃 3 便⇒2 便へ
平成 30 年 9 月 13 日	●デジタルサイネージの運用開始（鹿児島南ロータリークラブ寄贈）

年 月 日	出 来 事
平成 30 年 9 月 25 日	●キャッシュレスシステム運用開始
平成 30 年 10 月 14 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航実施（～10 月 28 日 計 3 回）
平成 30 年 10 月 20 日	●利用促進クルーズ（ハロウィンスイーツバイキングクルーズ）運航
平成 30 年 11 月 24 日	●利用促進クルーズ（オータムビアクルーズ）運航
平成 30 年 12 月 1 日	●よりみちクルーズ船上セミナー運航実施 計 10 回（～2 月 16 日）
令和元年 5 月 12 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船春期運航実施（～6 月 9 日 計 3 回）
令和元年 5 月 20 日	●よりみちクルーズ船乗船者 15 万人達成
令和元年 6 月 1 日	●一般旅客定期航路事業の運送約款の変更（よりみちクルーズを除く） 標準約款から独自の運送約款へ改定（持参人式定期券の導入など）
令和元年 8 月	●桜島納涼観光船に有料予約席導入（2 階畳席・3 階テーブル席）
令和元年 10 月 1 日	●一般旅客定期航路事業（桜島～鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 160 円→200 円に改定 通勤定期券：4,320 円→5,400 円に改定 通学定期券：1,440 円→1,800 円に改定 通学定期券（小人）：720 円→900 円に改定 自動車航送運賃【運賃推移表】参照 手荷物運賃 自転車：110 円→130 円に改定 原付（125cc まで）：220 円→270 円に改定 自動二輪車（750cc 未満）：330 円→400 円に改定 自動二輪車（750cc 以上）：440 円→530 円に改定
	●一般旅客定期航路事業（よりみちクルーズ船航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 500 円→600 円に改定 自動車航送運賃【運賃推移表】参照
	●旅客不定期航路事業（鹿児島湾内周遊航路）の料金改定 大人：1,000 円→1,500 円に改定 小人：500 円→750 円に改定
	●旅客不定期航路事業（鹿児島湾内周遊航路）の船舶使用料の改定 利用時間が 2 時間以内：425,250 円→440,000 円に改定
令和元年 10 月 12 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航実施（～11 月 2 日 計 3 回）
令和元年 12 月 7 日	●よりみちクルーズ船上セミナー運航実施 計 10 回（～2 月 22 日）
令和 2 年 2 月 5 日	●桜島フェリー公式 Twitter 開設
令和 2 年 3 月 23 日	●桜島港交通広場整備工事完成 工事価格：298,760 千円
	●桜島港 第二・第三バース乗降施設完成 （鋼橋 車道橋固定部・可動部、人道橋固定部・可動部 設備 各種シリンダー、油圧ユニット、非常用発電機等 第二・第三バース岸壁延伸 工事価格：1,617,353 千円）
令和 2 年 4 月 15 日	●よりみちクルーズ船運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による、～7 月 31 日まで）
令和 2 年 5 月	●錦江湾魅力再発見クルーズ船春期運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による）

年 月 日	出 来 事
令和2年7月1日	●桜島フェリー公式 Instagram 開設
令和2年8月	●桜島納涼観光船運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による）
令和2年10月	●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による）

2 運賃の推移

① 定期航路

年月日	S9.12	S14.10.28	S17.4.1	S20.3.9	S21.1.1	S22.3.1	S22.9.8	S23.4.28	S23.5.18	S30.1.25
旅 客 運賃(大人)	15銭	25銭	30銭	50銭	1	2	5	15	26	30

(単位:円)

※ 田原～重光間

年月日	S49.2.1	S49.8.20	S51.12.1	S56.8.20	H元.4.1	H4.4.1	H6.4.1	H9.4.1	H26.4.1	R1.10.1
区分										
大人	-	50	60	100	-	130	150	-	160	200
小人	-	25	30	50	-	70	80	-	-	100

(単位:円)

(自動車航送運賃制度改正前:車種別の長さによる運賃) (単位:円)

区分	S40.6.1	
	乗車	空車
バス	7m迄	750
	9m迄	1,000
	11m迄	1,350
	11mを超える	1,750
	3m迄	400
乗用車	4m迄	500
	4.5m迄	550
	5m迄	700
	5mを超える	800
	3m迄	300
トラック	4m迄	450
	5m迄	550
	6m迄	600
	7m迄	750
	8m迄	1,000
	9m迄	1,300
	10m迄	1,600
	11m迄	1,900
	12m迄	2,200
	12mを超える	2,500

(自動車航送運賃制度改正後:車両の長さによる運賃) (単位:円)

区分	S49.2.1	S49.8.20	S51.12.1	S56.8.20	H元.4.1	H4.4.1	H6.4.1	H9.4.1	H26.4.1	R1.10.1
3m未満	350	500	600	700	720	800	-	820	880	1,070
3m以上4m未満	450	600	750	900	920	1,050	-	1,070	1,150	1,400
4m以上5m未満	550	750	1,000	1,200	1,240	1,450	-	1,480	1,600	1,950
5m以上6m未満	650	900	1,250	1,500	1,550	1,800	-	1,830	1,970	2,390
6m以上7m未満	750	1,050	1,450	1,700	1,750	2,000	-	2,040	2,200	2,670
7m以上8m未満	1,000	1,400	1,900	2,250	2,320	2,650	-	2,700	2,910	3,540
8m以上9m未満	1,300	1,800	2,450	2,850	2,940	3,350	-	3,420	3,690	4,490
9m以上10m未満	1,600	2,200	3,000	3,500	3,610	4,100	-	4,180	4,510	5,480
10m以上11m未満	1,900	2,600	3,550	4,150	4,270	4,850	-	4,940	5,330	6,480
11m以上12m未満	2,200	3,000	4,100	4,750	4,890	5,550	-	5,660	6,110	7,430
12m以上 1m槽すごとに	300	400	550	600	620	650	-	660	710	860

② 不定期航路

年月日	S53.7.8	S55.7.11	H元.4.1	H4.4.1	R1.10.1
区分					
大人	600	800	820	1,000	1,500
小人	300	400	410	500	750

(単位:円)

③ よりみちクルーズ船

年月日	H23.3.10	R1.10.1
区分		
大人	500	600
小人	250	300

(単位:円)

(よりみちクルーズ船航路車両運賃) (単位:円)

年月日	H23.3.10	H26.4.1	R1.10.1
区分			
3m未満	1,170	1,220	1,480
3m以上4m未満	1,420	1,490	1,810
4m以上5m未満	1,830	1,940	2,360
5m以上6m未満	2,180	2,310	2,800
6m以上7m未満	2,390	2,540	3,080
7m以上8m未満	3,050	3,250	3,950
8m以上9m未満	3,770	4,030	4,900
9m以上10m未満	4,530	4,850	5,890
10m以上11m未満	5,290	5,670	6,890
11m以上12m未満	6,010	6,450	7,840
12m以上 1m槽すごとに	660	710	860

令和2年度 船舶事業概要

発行 令和2年9月

編集 鹿児島市船舶局総務課

〒891-1419

鹿児島市桜島横山町6-1-4

(TEL) 099-293-4782(ダイヤルイン)

(FAX) 099-293-2972

(H P) [http://www.city.kagoshima.lg.jp/
sakurajima-ferry](http://www.city.kagoshima.lg.jp/sakurajima-ferry)

リサイクル適性の表示：紙へリサイクル可

